

解説資料
中学校
国語

平成二十三年九月

国立教育政策研究所
教育課程研究センター

はじめに

全国学力・学習状況調査は、平成十九年度より小学校第六学年及び中学校第三学年の児童生徒を対象に実施されております。

平成二十三年度については、東日本大震災の影響等を考慮し、全国学力・学習状況調査としての調査の実施は見送られました。教育委員会及び学校等における教育に関する検証改善サイクルの継続を支援するため、希望する教育委員会及び学校等に対して、準備していた調査問題等を配布いたしました。

配布された調査問題等のうち、教科に関する調査（国語と算数・数学）に係る調査問題の作成は、国立教育政策研究所教育課程研究センターが担当しております。平成二十三年度全国学力・学習状況調査として実施予定であった調査問題（以下、調査問題という。）は、主として「知識」に関する問題と、主として「活用」に関する問題の二種類からなります。

主として「知識」に関する問題は、①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、②実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていくことが望ましい知識・技能などの内容となっております。また、主として「活用」に関する問題は、①知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、②様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに係る内容となっております。

調査問題の作成に当たっては、学習指導要領に示されている内容が正しく理解されるよう留意するとともに、児童生徒に身に付けさせたい力として重視されるものについての具体的なメッセージとなるように努めました。

本資料は、教科に関する調査に係る調査問題について、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることができるよう、出題の趣旨、正答とその解説などをまとめたものです。

教育委員会及び学校等において、日常の学習指導や教育施策の改善・充実に生かしていただければ幸いです。また、学校においては、調査対象の学年や教科以外の先生方も含め、学校全体で有効に活用していただくことを期待します。

最後に、本資料の作成に当たり御協力いただきました皆様から御礼申し上げます。

平成二十三年九月

国立教育政策研究所 教育課程研究センター長

神代 浩

解説資料について

●本書の目的

本書は、平成二十三年全国学力・学習状況調査として実施予定であった調査問題（以下、本書では調査問題という。）の配布後速やかに、学校における児童生徒への学習指導の改善等に役立てることができるよう、教科に関する調査に係る調査問題についての解説などをまとめたものである。

調査問題は、設問ごとに解答の状況から学習上の課題を把握し、学習指導の改善等につなげることができるよう作成している。

本書においては、問題ごとの出題の趣旨や正答とその解説、その問題と関連して今後の学習指導において参考となる事柄を記述するとともに、設問ごとに予想される解答を整理した解答類型を掲載した。

教科に関する調査問題については、設問ごとに出題の趣旨に即して解答として求める条件を定めている。解答類型は、各条件に沿って児童生徒の解答を分類し、具体的な解答状況から学習上の課題を捉え、学習指導の改善等につなげることができるよう設定している。

教育委員会及び学校等において学習指導の改善等を行うに際し、本書を有効に御活用いただきたい。

●本書の内容・構成

I 中学校国語科の調査問題作成に当たって

調査問題作成の基本方針として、調査問題の出題範囲、問題作成の枠組みについて解説した。

II 調査問題の解説

問題ごとに、出題の趣旨や正答とその解説などについて記述した。

1 出題の趣旨

問題ごとに把握する力やその意義、場面設定などについての解説を記述した。

2 解説

設問ごとの正答及び誤答などについての解説を記述した。

3 学習指導に当たって

問題と関連して、今後の学習指導において参考となる事柄を記述した。

4 出典等

著作物からの出題の場合、書名や著者名などを記述した。

Ⅲ 調査問題等

調査問題、解答用紙及び正答（例）を掲載した。なお、著作権の都合により問題の一部を省略した。

※ 障害のある児童生徒や日本語指導が必要な児童生徒に對しては、点字問題、拡大文字問題、総ルビ付き問題を用意した。

なお、点字問題については、問題が一部異なっており、本書ではその部分を掲載した。

（裏表紙の方から見るページ）

1 調査問題一覧表

問題の概要、出題の趣旨、学習指導要領の領域等、評価の観点、問題形式を一覧表にまとめた。

2 解答類型

解答類型は、具体的な解答の状況からも学習上の課題を捉え、学習指導の改善等につなげることができるよう、設問ごとの正答、予想される誤答、無解答などを分類し整理したものである。

正答については、設問の趣旨に即して解答として求める条件を定め、その条件を全て満たしているものを◎で表し、設問の趣旨に即し必要な条件を満たしているものを○で表した。

なお、解答類型には次のように番号を付けた。

類型1～類型8（最大）…正答・予想される誤答の類型

（複数の類型が正答となる問題もある。）

類型9 ……「上記以外の解答」（類型1

から類型8までに含まれない解答。）

類型0 ……「無解答」（解答の記入のないもの。）

3 質問紙調査項目（教科関連部分）

質問紙調査項目のうち、中学校国語科の教科に関する項目を掲載した。

目 次

（裏表紙の方から見るページ）

<p>I 中学校国語科の調査問題作成に当たって …………… 5</p> <p>II 調査問題の解説</p> <p style="padding-left: 2em;">A 主として「知識」に関する問題 …………… 9</p> <p style="padding-left: 4em;">1 同音異義語を使い分ける …………… 10</p> <p style="padding-left: 4em;">2 スピーチをする …………… 12</p> <p style="padding-left: 4em;">3 下書きを推敲する …………… 14</p> <p style="padding-left: 4em;">4 文学的な文章を読む …………… 18</p> <p style="padding-left: 4em;">5 文章を推敲する …………… 22</p> <p style="padding-left: 4em;">6 索引を読む …………… 26</p> <p style="padding-left: 4em;">7 話し合いをする …………… 28</p> <p style="padding-left: 4em;">8 楷書を書く …………… 32</p> <p style="padding-left: 4em;">9 言語事項等 …………… 34</p> <p style="padding-left: 2em;">B 主として「活用」に関する問題 …………… 41</p> <p style="padding-left: 4em;">1 図表を用いた文章を読む（ピクトグラム） …………… 42</p> <p style="padding-left: 4em;">2 説明的な文章を読む（オナガネズミ） …………… 48</p> <p style="padding-left: 4em;">3 本の表紙や帯などの文章を読む（インソップ寓話） …………… 54</p> <p>III 調査問題等 …………… 59</p> <p style="padding-left: 2em;">国語 A（主として「知識」に関する問題） …………… 61</p> <p style="padding-left: 2em;">国語 B（主として「活用」に関する問題） …………… 85</p> <p style="padding-left: 2em;">解答用紙 …………… 101</p> <p style="padding-left: 2em;">正答（例） …………… 107</p> <p style="padding-left: 2em;">点字問題（抜粋） …………… 113</p>	<p>1 調査問題一覧表 …………… 1</p> <p style="padding-left: 2em;">A 主として「知識」に関する問題 …………… 2</p> <p style="padding-left: 2em;">B 主として「活用」に関する問題 …………… 4</p> <p>2 解答類型</p> <p style="padding-left: 2em;">A 主として「知識」に関する問題 …………… 5</p> <p style="padding-left: 2em;">B 主として「活用」に関する問題 …………… 15</p> <p style="padding-left: 2em;">点字問題部分 …………… 27</p> <p>3 質問紙調査項目（教科関連部分） …………… 31</p>
---	---

Ⅰ 中学校国語科の調査問題作成に当たって

1 調査問題の出題範囲

「全国的な学力調査の具体的な実施方法等について(報告)」(平成十八年四月)では、調査問題の出題範囲・内容について、各学校段階における各教科等の土台となる基盤的な事項に絞った上で、問題作成の基本理念を以下の二つに整理している。

- ・ 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようにすることが望ましい知識・技能など(主として「知識」に関する問題)
- ・ 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などにかかわる内容(主として「活用」に関する問題)

また、本調査の実施によって、「各教育委員会や各学校に対して、学習指導要領に示される内容を正しく理解するよう促すとともに重視される力を子どもたちに身に付けさせる」よう働きかけることになるとしている。

具体的な調査問題の作成に当たっては、「調査問題自体が学校の教員や児童生徒に対して土台となる基盤的な事項を具体的に示すものであり、教員による指導改善や、児童生徒の学習改善・学習意欲の向上などに役立つとの視点が重要である」としている。

国語科の調査問題においては、例として、以下のような観点を盛り込むことや工夫をすることを挙げている。

- 主として「知識」に関する問題(以下、『知識』の問題)という。

- ・ 描写、要約、紹介、説明、記録、報告、対話、討論などの基礎的な言語活動に関すること
- ・ 表現したり理解したりするための言語事項の基礎的な知識技能に関すること

- ・ 我が国の言語文化に親しむ内容に関すること など

- 主として「活用」に関する問題(以下、『活用』の問題)という。
 - ・ 日常生活や社会生活で必要とされる読書・鑑賞・創作などの言語の活動の活用に関すること
 - ・ 文章を読んで筆者の主張の内容やその表現方法などを評価すること
 - ・ 伝えたい内容をまとめ表現すること
 - ・ 様々なメディアを活用することによって課題を多角的に探究すること など

調査問題は、以上の点を踏まえながら、中学校学習指導要領(平成十年告示)に示された国語科の目標・内容等に基づいて作成することを基本とした。

2 問題作成の枠組み

(1) 領域等と評価の観点

調査問題の作成に当たっては、「知識」の問題、「活用」の問題ともに、学習指導要領に示されている三領域一事項(「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「言語事項」)に基づいて、その全体を視野に入

れることとした。その上で、各領域等に示されている指導事項を踏まえ、幅広く生徒の学力の状況を捉えることとした。実際の問題作成では、学習指導要領に示された指導事項がバランスよく出題されるように配慮した。また、「話すこと・聞くこと」の領域については、生徒が実際に話したり聞いたりするような調査を行うことが難しいため、場面設定・状況設定などを工夫して、話す・聞く活動にできるだけ近づけた出題となるようにした。

中学校学習指導要領は、学校や生徒の実態に応じた重点的な指導が行われるように、目標や内容を「第一学年」、「第二学年及び第三学年」の二つのまとまりで示している。そのため、目標や内容の観点からは明確

〈改善の具体的な方向と指導のねらい〉

ア	テキストを理解・評価しながら読む力を高めること (ア) 目的に応じて理解し、解釈する能力の育成 (イ) 評価しながら読む能力の育成 (ロ) 課題に即応した読む能力の育成
イ	テキストに基づいて自分の考えを書く力を高めること (ア) テキストを利用して自分の考えを表現する能力の育成 (イ) 日常的・実用的な言語活動に生かす能力の育成
ウ	様々な文章や資料を読む機会や、自分の意見を述べたり書いたりする機会を充実すること (ア) 多様なテキストに対応した読む能力の育成 (イ) 自分の感じたことや考えたことを簡潔に表現する能力の育成

に第二学年と第三学年とを区別することができない。調査問題の作成に当たっては、教科書を参考にして中学校における実際の指導などを考慮しながら、中学校第二学年までの内容となるように配慮した。

また、「読解力向上に関する指導資料」PISA調査（読解力）の結果分析と改善の方向（平成十七年十二月 文部科学省）では、読解力の向上に関する指針として「指導のねらい」を示しており（上表参照）、ここに示された七つの視点についても調査問題に盛り込まれるように配慮した。

さらに、中学校学習指導要領の総則「指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項」に示されている以下の点にも配慮した。

- 各教科等及び各学年相互間の関連を図り、系統的、発展的な指導ができるようにすること。
 - 学校生活全体を通して、言語に対する関心や理解を深め、言語環境を整え、生徒の言語活動が適正に行われるようにすること。
 - 学校図書館を計画的に利用しその機能を活用を図り、生徒の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実すること。
- 評価の観点については、国語科で行われている評価の五つの観点を用い、「国語への関心・意欲・態度」、「話す・聞く能力」、「書く能力」、「読む能力」、「言語についての知識・理解・技能」とした。なお、「国語への関心・意欲・態度」の評価については、基本的には「生徒質問紙調査」を中心に把握することとした。

(2) 「知識」の問題の枠組み

「知識」の問題は、各設問の出題の趣旨が学習指導要領の一つの指導

事項に対応することを基本としている。

また、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「言語事項」の三領域一事項の全てからの出題となるように留意した。

「知識」の問題の例としては、実生活において不可欠な知識・技能、学習を進める共通の基礎・基本となる知識・技能という二つの観点から、次のような言語の能力を挙げることができる。

- ① 目的や場に応じた言葉遣いができること
- ② 文字や表記を正しく用いることができること
- ③ 表現したり理解したりするために必要な語句を身に付けていること
- ④ 文や文章の構成の仕方を理解し、表現に役立てることができること

(3) 「活用」の問題の枠組み

「活用」の問題作成に当たっては、「全国的な学力調査の具体的な実施方法等について(報告)」に示された例や学習指導要領に示された言語活動例を参考に、実生活の具体的な場面や生徒が授業などで実際に行っている言語活動を想定したものにするを基本とした。そのため、「活用」の問題は、一つの領域だけでなく、複数の領域にまたがって出題している場合もある。例えば、読んだ文章について評価したり自分の意見を書いたりするなど、読むことのみにとどまらず、自分の考えなどを記述する問題を出題している。その際には、「評価しながら読む能力」や「テキストを利用して自分の考えを表現する能力」など、「読解力向上に関する指導資料」に示された七つの視点に沿った出題も含むよう工夫した。これらの問題は、一つに限定される正答を書くのではなく、いくつかの選択肢やいろいろな考え方があつるものについて、自分の考えを明

確にもって記述するものとなるように配慮した。

「活用」の問題の例としては、知識・技能を実社会の中で活用する能力という観点から、次のようなものを挙げることができる。

- ① 現実的、社会的な状況の変化に対応しながら、言葉を介して人間関係を築いたり、社会と積極的に結び付きをもったりすることができること
- ② 調査・研究するために、自分で課題を設定したり課題を追究したりすることができること
- ③ 読んだり聞いたりしたものについて、評価したり応用したりすることができること

(4) 問題形式について

問題形式は、選択式、短答式、記述式の三つとした。

- ① 選択式 : 複数の選択肢の中から番号・記号を選び解答するもの
- ② 短答式 : 語句や短い文、数値などで解答するもの
- ③ 記述式 : 自分で解答を練り、文あるいは文章で解答するもの

(5) 記述式問題について

「活用」の問題には、各大問の中に一題程度、書かせる字数の限度を1000字程度として、記述式の問題を取り入れていく。

記述式の問題は、次の①から③の三つの観点から作成した。

① 解釈や説明をする

文章などを読み、書かれている内容について解釈や説明をしたり、自分が考えたことを説明したりすることが中心となる記述

説明的な文章を読む問題（国語B②）の設問三がこれに該当する。古生物学という研究について説明する文章の内容を正確に捉え、その中から一つを取り上げて、Q & Aの形式に合わせて適切に書くことができるかどうかをみる問題である。文章中から自分が最も興味をもった事柄を選び、文章を読んだことのない人に対して分かりやすく説明することを求めている。

② 評価や批評をする

文章などを読み、様々な観点から評価したり、自分の知識や経験と結び付けて批評したりすることが中心となる記述

図表を用いた文章を読む問題（国語B①）の設問三がこれに該当する。ピクトグラムについて書かれた文章を基に、学校図書館を示す二種類のピクトグラムのどちらを採用するかを理由を明確にして書くことができるかどうかをみる問題である。文章の内容と他の情報とを的確に関連付けて自分の考えを論理的に書くことを求めている。

③ 感想や意見を述べる

文章などを読み、読んだことと関連付けて自分の感じたことや考えたことを分かりやすく述べることが中心となる記述

本の表紙や帯などの文章を読む問題（国語B③）の設問三がこれに該当する。イソップの話を題材にした三冊の本から一冊を選択した理由を、その本のどの部分に興味をもったのかを明確にした上で、今までの体験や読書の経験と結び付けて書くことができるかどうかをみる問題である。複数の本の中から自分が読みたい本を選択する際に、今までの体験や読書の経験などと結び付けて自分の考えをもつことを求めている。

Ⅱ 調査問題の解説

A 主として「知識」に関する問題

1 同音異義語を使い分ける

【チケット】

No.0023	No.0023
第一中学校演劇部発表会	
『ロミオとジュリエット』	
<日 時> 平成23年10月16日(日)	入場券
● <input type="checkbox"/> ア ……10:30 ● 開演……11:00	10月16日(日)
< <input type="checkbox"/> イ> 第一中学校体育館	第一中学校体育館

1 上の「チケット」は、第一中学校演劇部発表会のチケットです。アとイには、それぞれ「かいじょう」と読む別の語が入ります。アには、「集会や行事などを行う場所を開いて人を入れること。」という意味の「かいじょう」が、イには、「会議や集まりなどが行われる場所」という意味の「かいじょう」が入ります。アとイに当てはまる漢字をそれぞれ書きなさい。

1 出題の趣旨

同じ読みの言葉を使う際に、次のことができるかどうかをみる。
・ 文脈における意味を考えながら、同音異義語を使い分けること

ここでは、演劇部発表会のチケットを題材にして、「かいじょう」という同音異義語を使い分ける場面を設定した。
演劇部発表会のチケットに示されている情報と、「集会や行事などを行う場所を開いて人を入れること」、「会議や集まりなどが行われる場所。」という意味とを考え合わせて、適切な「かいじょう」という漢字を書くことを求めている。

2 解説

設問 ア

■ 正答について

正答は、「開場」と解答しているものである。

設問 イ

■ 正答について

正答は、「会場」と解答しているものである。

※ 平成二十年度全国学力・学習状況調査【小学校】では、次のような問題を出題している。

【小学校 国語 A 2】

設問一(1)ウ (正答率 五八・三%)

設問一(2)ウ (正答率 三七・一%)

設問二(2) (正答率 六五・〇%)

2 西村さんは、劇の発表会のポスターの下書きをしました。分らなかった漢字は、あとで調べようと思って、ひらがなで書きました。次の問いに答えましょう。

【ポスターの下書き】

☆劇の発表会のお知らせ☆
つゆくさ小学校6年1組一同
わたしたち6年1組では、劇の発表会をすることになりました。
(発表する作品)「海と島」(谷口 達 作)
1 発表の日 : 平成20年6月4日(水)
2 時 間 : 午後2時から午後3時まで
(かいじょうは、30分前)
3 場 所 : つゆくさ小学校体育館
◆おかえりのときには、感じたことや気づいたことをアンケートに書いてください。

——部「かいじょう」を辞書で調べてみたところ、次のように書いてありました。

- ア(一) 会議や集まりなどが行われる場所。
- イ(海上) 海の上。海面。
- ウ(一) 集会や行事などをする場所を開いて人を入れること。
- エ(階上) 二階以上の建物の上の階。

(1) アとウの「一」に当てはまる漢字を正しいに書きましょう。

(2) ——部「かいじょう」を漢字に直すと、アからエまでのどの漢字になりますか。正しいものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

二 (略)

3 学習指導に当たって

文脈に合わせて適切な同音異義語を使い分けるようにするためには、漢字一字一字の意味に注意させる必要がある。その上で、文章を書く際には、読み手に意味が正しく伝わるように適切な漢字を選んで書くことを意識させることが大切である。

このことは、コンピュータや情報通信ネットワークなどを活用する際に、誤解なく意思を伝え合うためにも必要である。

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答》

設問		出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点	正答
イ	ア				
<p>文脈における意味を考えながら、同音異義語を使い分けることができるかどうかをみる。</p>		<p>言語事項(1) (第二学年及び第三学年) イ 慣用句、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句の意味や用法に注意すること。 《語句》</p>	<p>言語についての知識・理解 ・技能</p>	<p>開場 会場</p>	

2 スピーチをする

2 早川さんは、新入生に部活動を紹介する集会で、バレーボール部の紹介をします。次は、紹介のために書いた「早川さんの原稿」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【早川さんの原稿】

新入生の皆さん、こんにちは。私は、バレーボール部の部長の早川です。バレーボール部は、現在、二年生八人、三年生十人の十八人で活動しています。顧問の先生は一年一組担任の竹田先生です。皆さん、知っていますね。皆さんの中で、初心者だけ大丈夫かなと心配している人はいませんか。大丈夫です。私も初心者でしたが、今では試合に出られるようになりました。初心者も経験者も、バレーボールに興味がある人は、まずは体育館に来て、一度体験してみてください。私たちが一緒に汗を流しましょう。

一 【早川さんの原稿】から分かる、話の特徴を説明したものと、最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

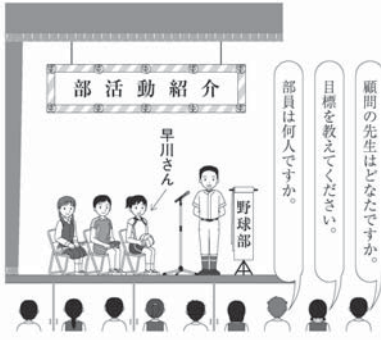
- 1 話の説得力を高めるために、他の人から聞いた意見を紹介している。
- 2 話を分かりやすくするために、専門的な用語に説明を加えている。
- 3 話し手の考えをよりよく伝えるために、始めに結論を述べている。
- 4 聞き手に関心をもたせるために、呼びかけの表現を入れている。

【質問】

顧問の先生はどなたですか。

目標を教えてください。

部員は何人ですか。



二 早川さんより前に話した、他のいくつかの部に対して、新入生から上のような【質問】が出ました。それを聞いた早川さんは、自分の話に付け加えた方がよい内容があることに気付きました。早川さんが話に付け加える内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 初心者も経験者も歓迎していること。
- 2 県大会への出場を目指していること。
- 3 現在の部員数は十八人であること。
- 4 主に体育館で練習を行っていること。

1 出題の趣旨

- ・ スピーチをする際に、次のことができるかどうかをみる。
- ・ 表現の仕方に注意して、聞き手に関心をもたせる話をすること
- ・ 聞き手の反応を踏まえて、ふさわしい話題を選び出すこと

ここでは、新入生に部活動を紹介する集会を題材にして、上級生が自分の所属する部を紹介するスピーチを行う場面を設定した。聞き手を引き付ける話し方の工夫を捉えることと、聞き手の様子に応じて適切な内容を付け加えることを求めている。

2 解説

設問一

■ 正答について

正答は、選択肢4である。

【早川さんの原稿】は、「皆さん、知っていますね。」や「心配している人はいませんか」などの呼びかけの表現を使って、聞き手に関心をもたせている。

■ 誤答について

- (1) 選択肢1 ↓ 【早川さんの原稿】には、他の人から聞いた意見はない。
- (2) 選択肢2 ↓ 【早川さんの原稿】は、専門的な用語に説明を加えていない。
- (3) 選択肢3 ↓ 【早川さんの原稿】は、結論を始めに述べてはいない。

※ 平成二十二年全国学力・学習状況調査【中学校】国語 A 3

一では、表現の仕方に注意して説得力のある話をする事ができるかどうかをみる問題を出題している。

(正答率 五九・七%)

では、目的に沿った質問をすることができるとかをみる問題を出題している。

(正答率 九二・三%)

設問二

■正答について

正答は、選択肢2である。

「県大会への出場を目指していること。」は、新入生から出た「目標を教えてください。」という質問に対応するものである。

新入生の他の二つの質問に対する答えは、既に【早川さんの原稿】に入っている。また、選択肢1、3、4の内容も、既に【早川さんの原稿】に書かれているものである。

※ 平成十九年度全国学力・学習状況調査【中学校】国語A 6 一

3 学習指導に当たって

- (1) スピーチという言語活動を通して、聞き手が関心をもつよう表現の仕方を工夫させる必要がある。また、スピーチ原稿を書く段階で、新入生に委員会の紹介をする、小学生に中学校の紹介をするなど、様々な聞き手や場面の設定を工夫することが大切である。
- (2) スピーチという言語活動を通して、話題を選ぶことについて指導する際には、自分が伝えたいことを的確に伝えられる話題や、聞き手が必要とする話題を選ばせることが大切である。
なお、聞き手の反応から話の受け止め方や理解の状況を捉えて内容を検討し、臨機応変に話題を追加したり変更したりして話すよう指導することも大切である。

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答》

設問	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点	正答
一	表現の仕方に注意して、聞き手に関心をもたせる話をする事ができるかどうかをみる。	A 話すこと・聞くこと（第二学年及び第三学年） ウ 話の内容や意図に応じた適切な語句の選択、文の効果的な使い方など説得力のある表現の仕方に注意して、話したり聞き取りたりすること。《語句や文》	話す・聞く能力	4 聞き手に関心をもたせるために、呼びかけの表現を入れている。
二	聞き手の反応を踏まえて、ふさわしい話題を選び出すことができるかどうかをみる。	A 話すこと・聞くこと（第一学年） イ 自分の考えや気持ちを的確に話すためにふさわしい話題を選び出すこと。 《話題》		2 県大会への出場を目指すしていること。
学習指導要領に示されている言語活動例		説明や発表などを行うこと。		

③ 下書きを推敲する

3 田中さんは、ペットボトルのキャップの回収についての生徒会だよりを作成しています。次は、「生徒会だよりの下書き」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【生徒会だよりの下書き】

生徒会だより

平成23年4月15日
第一中学校生徒会

ペットボトルのキャップの回収にご協力を！

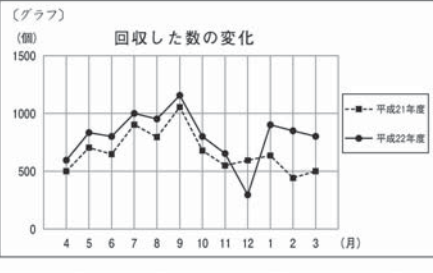
生徒会ではペットボトルのキャップの回収を行っています。(ア)

回収されたペットボトルのキャップはリサイクルされるので、二酸化炭素の発生をおさえることができ、環境を保護することになります。また、この活動は世界中の子どもたちにワクチンを届けることにもつながります。(イ)

平成22年度は、みなさんにたくさん協力してもらいました。特に、年末に行った生徒会からの呼びかけに応じて協力してくれる人が増え、冬休み明けは、回収量が平成21年度に比べて大きく伸びました。(ウ)

持ってきたペットボトルのキャップは、これまでどおり回収箱に入れてください。(エ)

本年度も全校生徒の力を合わせてがんばりましょう！



一 田中さんは、「生徒会だよりの下書き」に「グラフ参照」という言葉を入れることにしました。「生徒会だよりの下書き」の(ア)から(エ)までのどこに入れるとよいですか。最も適切なものを一つ選びなさい。

二 「生徒会だよりの下書き」を読み返した田中さんは、書き直した方がよいと思うところを見付けました。どのように書き直した方がよいのかを説明したものと最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 回収した数の変化を報告することが目的なので、年末から冬休み明けにかけての活動の状況については書かなくてよい。
- 2 新入生も含めて全校生徒に協力を呼びかけることが目的なので、回収箱を設置している場所を書き加えた方がよい。
- 3 ペットボトルのキャップを回収することが目的なので、子どもたちにワクチンを届けることについては書かなくてよい。
- 4 リサイクルの効果を示すことが目的なので、「二酸化炭素の発生を」のあとに具体的な数値を書き加えた方がよい。

1 出題の趣旨

- 文章を書く際に、次のことができるかどうかをみる。
- ・ 知らせたいことを相手に効果的に伝えるために、文章とその根拠となる図表との関係を明示すること
- ・ 書いた文章を読み返し、読み手にとって必要な情報を適切に伝える文章にすること

ここでは、全校生徒に向けて発行する【生徒会だよりの下書き】を推敲する場面を設定した。

知らせたいことを相手に効果的に伝えるために、文章の根拠となる図表を分かりやすく提示することと、書いた文章を目的に応じて読み返し、読み手にとって必要な情報を適切に伝える文章に書き直すことを求めている。

なお、この問題とほぼ同一の場面を数学B1でも設定している。そこでは、グラフから情報を適切に選択したり、事象を数学的に解釈したりすることができるかどうかをみている。

2 解説

設問一

■ 正答について

正答は、(ウ)である。

グラフには、ペットボトルのキャップを回収した数の変化が、平成二十一年度と平成二十二年度との比較で示されている。このグラフを根拠とした内容が書かれているのは第三段落である。

設問二

■ 正答について

正答は、選択肢2である。

この生徒会だよりは、ペットボトルのキャップの回収に協力してもらおうことを目的とし、新入生を含めた全校生徒に向けて四月に発行するものである。そのため、「これまでどおり回収箱に入れてください」と書くだけでは、これから活動に取り組む新入生には具体的な設置場所が伝わらないので、回収箱を設置している場所を書き加える必要がある。

■誤答について

- (1) 選択肢1 ↓ 回収した数の変化を報告することは、この生徒会だより発行の目的でなく、ペットボトルのキャップの回収に協力してもらおうことが目的である。したがって、年末から冬休み明けにかけての活動の状況について書かなくてよいとは言えない。
- (2) 選択肢3 ↓ ワクチンを届けることは、ペットボトルのキャップを回収する目的の一つであり、世界中の子どもたちにワクチンを届けることについては書いた方がよい。
- (3) 選択肢4 ↓ リサイクルの効果を示すことは、この生徒会だより発行の目的でなく、「二酸化炭素の発生を」のあとに具体的な数値を書き加えなくてよい。

※ 平成二十年度全国学力・学習状況調査【小学校】では、次のような問題を出題している。
(正答率 三四・〇%)

【小学校 国語 A 3】

3 町田さんは、六年生の一年間の目標を作文にまとめるために下書きをしました。読み返してみると、書き直したほうがよいと思ったところが見つかりました。書き直したほうがよいと思った理由と、どのように書き直したほうがよいかを説明したものととして、ふさわしいものをあとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

※文のはじめにある数字は、その文の番号を示しています。

「書き直したほうがよいと思ったところ」

① わたしは、六年生として学校のためになるような仕事や活動に積極的に取り組もうと思った。② しかし、具体的にどんなことをしたらよいのかわからなかった。③ そこで、先生に相談すると、
「あなたの好きなことが、学校のためにつながるとよいですね。」
と、話してくれたので、花が好きなどころを生かせばよいと気づいたので、花いっぱいのある学校にしようと思った。

- 1 ②の文には、「だれが」という主語がぬけているから、主語となる「先生」を書き足したほうがよい。
- 2 ③の文は、「うので」が続いて長くなり、分かりにくいから、一文を分けて書いたほうがよい。
- 3 ③の文の「」の部分は、先生が話した言葉だから、話してくれたまで「」に入れたほうがよい。
- 4 ①から③までの文は、述語が「した」になっているから、「です」や「ます」も使ったほうがよい。

3 学習指導に当たって

- (1) 自分の伝えたいことに説得力をもたせるためには、客観的な根拠が必要である。根拠を図表などで示す場合には、どの図表が文章のどこに対応するのかを明確に書くようにさせることが大切である。
- (2) 文章の推敲は、目的や意図に応じて行うものである。表記や語句の用法を修正するとともに、内容についても見直し、伝えるべき情報を適切に取り入れる必要がある。
- 学校生活の中で作成する様々な文章を題材として用いることが、生徒に相手意識や目的意識をもって推敲させる上で有効である。

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答》

設問	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点	正答
一	知らせたいことを相手に効果的に伝えるために、文章とその根拠となる図表との関係を明示することができかどうかをみる。	B 書くこと（第二学年及び第三学年） エ 自分の意見が相手に効果的に伝わるように、根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書くこと。《記述》	書く能力	(ウ)
二	書いた文章を読み返し、読み手にとって必要な情報を適切に伝える文章にすることができかどうかをみる。	B 書くこと（第一学年） エ 書いた文章を読み返し、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、読みやすく分かりやすい文章にすること。《推敲》		2 新入生も含めて全校生徒に協力を呼びかけることが目的なので、回収箱を設置している場所を書き加えた方がよい。

設問一

■正答について

正答は、「ミツをすう」と解答しているものである。

——線部①に続く部分には「私」が「ミツをすう」のが好きであることと、次々とオオムラサキをつみ、味見をしていたこととが描かれている。これらのことから、「私」が花が欲しいと感じているのは「ミツをすう」ためだということが分かる。

設問二

■正答について

正答は、選択肢2である。

「見とがめる」の辞書的な意味は、「見て怪しむ。怪しいと見て問いただす。」である。

本文では、「私」は本来花を取ることはいけないことだと分かっているが、つつじはどこにでもあり、花もたくさんつくので、数個程度なら取っても「誰にもわからない」と判断している。このことから、「見とがめられる」の意味は、「怪しいと見て問いただされる。」であるということが分かる。

■誤答について

- (1) 選択肢1 ↓ 「見つめられる」の意味である。
 (2) 選択肢3 ↓ 「見くびられる」の意味である。
 (3) 選択肢4 ↓ 「見上げられる」の意味である。

※ 平成二十二年度全国学力・学習状況調査【中学校】国語B ③
 一 A、Bでは、文脈の中における語句の意味を的確に捉えることができないかどうかをみる問題を出題している。

(正答率 A 八五・八% B 八九・八%)

設問三

■正答について

正答は、選択肢3である。

——線部③に続く部分には、「ミツをすった花をすてたことによつてできた花の道しるべが、「どうしようもなく、私をわくわくさせ」、それを「何か特別な意味」をもつものとして捉えたことが描かれている。また、「物語の中の大好きな人達を、ここに連れてきてくれるような……」とあることで、何か特別な、素晴らしいことが起こるのではないかという心浮き立つような気持ちになっていることが分かる。

■誤答について

- (1) 選択肢1 ↓ 花の道しるべは、苦勞して作ったものではない。また、「弟たちに見せて自慢したい」とまでは表現されていない。
 (2) 選択肢2 ↓ ヘビのようにきまぐれな曲線は、花の道しるべの形状を表しており、不吉な感じを表しているわけではない。
 (3) 選択肢4 ↓ 「でも」とあることから、大人に見付かつて怒られることを恐れる気持ちよりも、何か心浮き立つことが起こるような気持ちの方が強いことが分かる。

※ 平成二十二年度全国学力・学習状況調査【中学校】国語A ⑤
 一 では、文章の展開に即して内容を捉え、登場人物の心情について考えることができるかどうかをみる問題を出題している。

(正答率 八五・一%)

3 学習指導に当たって

- (1) 文学的な文章を読む際には、登場人物の言動の意味や心情を文章の展開に即して考えさせることが大切である。そのためには、一つの叙述だけを手掛かりにするのではなく、前後の叙述を関連させて登場人物の心情の推移を読み取らせることが有効である。
- (2) 語彙を豊かにするためには、日頃から辞書を引いて語句の意味を確かめる習慣を身に付けさせる必要がある。それとともに、前後の文章のつながりから語句の意味を推測させることも大切である。

4 出典等

佐藤多佳子「五月の道しるべ」(『サマータイム』平成十五年九月新潮社)による。

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答》

設問	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点	正答
一	文章の展開に即して内容を捉えることができるかどうかをみる。	C 読むこと(第一学年) イ 文章の展開に即して内容を捉え、目的や必要に応じて要約すること。 《内容把握や要約》	読む能力	ミツをすう
二	文脈における語句の意味を的確に捉えることができるかどうかをみる。	C 読むこと(第一学年) ア 文脈の中における語句の意味を正確にとらえ、理解すること。 《語句の意味や用法》		2 怪しいと見て問いただされる。
三	文章の展開に即して内容を捉え、登場人物の心情について考えることができるかどうかをみる。	C 読むこと(第一学年) イ 文章の展開に即して内容を捉え、目的や必要に応じて要約すること。 《内容把握や要約》		3 花の道しるべをながめていると、自分に何か心浮き立つことが起こるような気がしたから。

5 文章を推敲する

5 国語の授業で、「大切にしていること」というテーマで文章を書いています。次は、青木さんが最初に書いた文章【A】と、それを読み返し、【2】段落を書き直した文章【B】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

1 人にはそれぞれ大切にしていることがあります。私は、感謝の気持ちを大切にしています。

2 中学校二年生のときに転校してきて、環境の変化に戸惑う私を支えてくれたのは、友達の変化でした。「困っていることはない？」と、友達はいつも声をかけてくれました。優しく言葉をかけてくれる友達に支えられ、私は学校生活を送ることができました。

3 人は、だれかに支えられて生きています。私がかけてくれた友達への感謝の気持ちです。

【1から【3】は、段落の番号を表します。】

【B】

中学校二年生のときに転校してきて、環境の変化に戸惑う私にとって、「困っていることはない？」と、いつも優しく声をかけてくれた友達の存在は大きな支えでした。そして、先日、「人は様々な人に支えられて生きていることを忘れてはいけない」と、校長先生が全校集会で話されたのを聞きました。そのとき、転校生の私を気づかせてくれた担任の先生や、いつも見守ってくれていた家族など多くの人々がいたことにも改めて気付きました。

- 一 青木さんは、【2】段落をどのように書き直していますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。
- 1 先生や家族の話題を加え、自分の考えを伝えるための材料を増やしている。
 - 2 全校集会の様子を詳しく描写し、その場の様子を思い浮かべやすくしている。
 - 3 友達の言葉を多く引用し、自分の気持ちの変化を具体的に説明している。
 - 4 比喩を用いて書き換え、自分が感じたことを分かりやすく伝えている。

二 青木さんは、【2】段落を書き直したことによって、――線部「優しく言葉をかけてくれた友達」も書き直さなければならぬと考えました。どのように書き直したらよいですか。「への感謝の気持ちです」に続くように、十字以上、二十字以内で書きなさい。

1 出題の趣旨

- ・ 文章を書く際に、次のことができるかどうかをみる。
- ・ 身近な生活の中から課題を見付け、材料を集め、自分の考えをまとめること
- ・ 書いた文章を読み返し、段落相互の関係を整えること

ここでは、国語の授業で日常生活での出来事を基に、テーマに沿って文章を書く場面を設定した。

文章を書き表す際に、日常生活の中から材料を集め、自分の考えをまとめることと、段落相互の關係に注目して文章の内容を推敲することとを求めている。

2 解説

設問一

■ 正答について

正答は、選択肢1である。

【A】の【2】段落では、自分を支えてくれたものとして友達の言葉や存在を挙げている。【B】では、全校集会での校長先生の話や担任の先生、家族などの存在が付け加えられている。このことから、自分の考えを伝えるための材料を増やしていることが分かる。

■ 誤答について

- (1) 選択肢2 ↓ 全校集会の様子については、校長先生の話が表示されているのみであり、詳しく描写していない。
- (2) 選択肢3 ↓ 友達の言葉は「困っていることはない？」のみであり、多く引用してはいない。
- (3) 選択肢4 ↓ 【B】には、比喩を用いて書き換えた部分はない。

設問二

■正答について

正答は、次の二つの条件を満たして解答しているものである。

① 【B】を基に、感謝の対象となる相手を「友達」から広げて適切に書いている。

② 「への感謝の気持ちです」に続くように、十字以上、二十字以内で書いている。

* 感謝の対象となる相手の広がりについては、本文中の言葉を使って書いているもの、本文中の言葉を適切に言い換えて書いているもの、いずれも正答とする。

* 「多くの人々」、「友達」などを修飾する語句がある場合は、自分を支えてくれたことが分かる適切な表現であれば正答とする（例示の傍線部は関係箇所）。

(例) 温かく接してくれた様々な人（への感謝の気持ちです。）
(十三字)

〔正答例は、解答類型を参照のこと。〕

②段落を書き直したことにより、③段落一文目「だれか」は、「友達」だけではなく「校長先生」、「担任の先生」、「家族」を含むものへと広がっている。これに対応する形で、――線部を書き換える必要がある。

なお、次のものも正答とする。

・ 条件①について、本文中からそのまま抜き出して書いているもの
(解答類型1)

(例) 見守ってくれていた家族など多くの人々（への感謝の気持ちです。）
(十八字)

■誤答について

「■正答について」に示した二つの条件のいずれか一つでも満たしていなければ誤答とする。

誤答としては、例えば、次のようなものが考えられる。

・ 「への感謝の気持ちです」に続くように適切に書いていないもの
(解答類型2)

(例) 多くの人に感謝しています（への感謝の気持ちです。）
(十二字)

・ 感謝の対象となる相手を「友達」から広げて書いていないもの
(解答類型3)

(例) いつも見守ってくれていた先生と家族（への感謝の気持ちです。）
(十七字)

・ 感謝の対象となる相手を書いていないもの（解答類型3）
(例) 「困っていることはない？」と言われたこと（への感謝の気持ちです。）
(二十字)

3 学習指導に当たって

(1) 文章を書く際には、伝えたいことを明確にもつことが大切であるが、書いていく過程で当初の発想や認識が広がったり変化したりすることがある。自分の考えを的確に書き表すために、記述の段階で材料を付け加えるなど、文章の内容を見直しながら書くようにさせることが大切である。それが、ものの方や考え方を確かにしたり深めたりすることにつながる。

(2) 文章を推敲する際には、表記や語句の用法を修正するとともに、伝えたいこととその裏付けとなる材料とが適切に盛り込まれているかに気を付けて、全体と部分との関係を考えることが大切である。そこで、文章の一部分を書き直した場合は、文章全体で伝えたいこととの関係を考えながらそれぞれの段落の内容を見直し、相互の関係を整えて適切に書き直させる必要がある。

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答》

設問	出題の趣旨		学習指導要領との関連		評価の観点		正答
一	身近な生活の中から課題を見付け、材料を集め、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。		B 書くこと（第一学年） ア 身近な生活や学習の中から課題を見付け、材料を集め、自分の考えをまとめること。 《発想や認識》		書く能力		1 先生や家族の話題を加え、自分の考えを伝えるための材料を増やしている。
二	書いた文章を読み返し、段落相互の関係を整えることができるかどうかをみる。		B 書くこと（第二学年及び第三学年） オ 書いた文章を読み返し、文や文章を整えて、説得力のある文章にすること。 《推敲》				<p>【例】私を支えてくれていて多くの人々（への感謝の気持ちです。） （十五字） 「その他の正答例は、解答類型を参照のこと。」</p>

6 索引を読む

6 山田さんは「竹取物語」について資料集で調べています。次は、山田さんが開いた【索引のページ】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【索引のページ】

さくいん 索引			
スバル	114	相聞歌	28
スピーチ	231	測量船	148
せ		曾根崎心中	76・95
世阿弥	94	尊敬語	218
清少納言	42・54・72	た	
醒睡笑	76・93	対義語	192
絶句	183	体言	198
接続語	196	体言止め	38・152・162
接続詞	198・200	第三の新人	99・123
説話	66・67	代名詞	198
旋頭歌	28	高瀬舟	114
戦後派	99	高浜虚子	163・164
川柳	92	高村光太郎	98・143・145
そ		滝沢馬琴	77・93
雑歌	28	たけくらべ	122
草書	187	竹取物語	42・44・46
僧正遍昭	48・61	太宰治	99・121

◆ 太い数字は、複数ページで取り上げている場合、より詳しく解説しているページ。

一 【索引のページ】の特徴を説明したものと、最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 筆者、発行年月日などがまとめて記されているので、だれがこの本を書いたかを知ることができる。
- 2 筆者が本を書いたきっかけやねらいなどが書かれているので、筆者の伝えたいことを的確にとらえることができる。
- 3 本の構成やおおまかな内容などが示されているので、必要な情報がどこにあるのか見当を付けることができる。
- 4 本に出てくる重要な語句などが五十音順に並べられているので、必要な情報を簡単に見付けることができる。

二 「竹取物語」について、より詳しく解説しているのは何ページですか。そのページを【索引のページ】の中から探し、数字で書きなさい。

1 出題の趣旨

- 索引を読んで、次のことができればどうかをみる。
- 索引の特徴や役割を理解すること
- 索引を使って、必要な情報が本のどこにあるかを判断すること

ここでは、資料集の索引を用いて「竹取物語」について調べる場面を設定した。

索引の特徴や役割を理解した上で、調べたい事柄がどこに書かれているかを見付けることを求めている。

2 解説

設問一

■ 正答について

正答は、選択肢4である。

【索引のページ】では、重要な語句などが五十音順など一定の順序に並べられている。索引を用いることで、調べたい事柄がどのページに書かれているかを知ることができる。

■ 誤答について

- (1) 選択肢1↓筆者、発行年月日などがまとめて記されているものとしては、「奥付」などがある。
- (2) 選択肢2↓筆者が本を書いたきっかけやねらいなどが書かれているものとしては、「まえがき」、「あとがき」などがある。
- (3) 選択肢3↓本の構成やおおまかな内容などが示されているものとしては、「目次」などがある。

※ 平成二十一年度全国学力・学習状況調査【中学校】国語A ⑥
 一では、目次の特徴や役割を理解することができるかどうかを
 みる問題を出題している。
 (正答率 八五・八%)

・ 「P」、「ページ」などを加えて書いているもの
 (例) P46 (解答類型1)

設問二

■ 正答について

正答は、「46」のように解答しているものである。

【索引のページ】では、「竹取物語」について書かれてい
 るページは「42・44・46」と示されている。その中で、「46」
 は太い数字で示されており、「◆ 太い数字は、複数ページで
 取り上げている場合、より詳しく解説しているページ。」とい
 う注意書きと照らし合わせると、より詳しい解説が「46」ペー
 ジにあると判断できる。

なお、次のものも正答とする。

- ・ 漢数字で書いているもの (解答類型1)
- (例) ・ 四十六
- ・ 四六

3 学習指導に当たって

「読むこと」の指導に当たっては、必要な情報を集めるための読
 み方を身に付けることが求められる。そのためには、実際に資料集
 や事典などを用いて、目次や索引のもつ特徴や役割を理解し、必要
 に応じてそれらを活用させることが大切である。

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答》

設問	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点	正答
一	索引の特徴や役割を理解するこ とができるかどうかをみる。	C 読むこと (第一学年) カ 様々な種類の文章から必要な情 報を集めるための読み方を身に付 けること。 《情報の活用》	読む能力	4 本に出てくる重要な語句などが五十 音順に並べられているので、必要な情 報を簡単に見付けることができる。
二	索引を使って、必要な情報が本 のどこにあるかを判断することが できるかどうかをみる。			〔例〕 46 「その他の正答例は、解答類型1を参照 のこと。」

7 話し合いをする

7 小学校六年生に中学校の様子をよく知ってもらうために、林さんたちは、中学校を案内することになりました。次は、案内する場所についての話し合いの一部です。司会は、林さんです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

林 教室のほかにも、どこを案内するのがよいですか。意見を述べる際には、理由もあわせて言ってください。

山本 私は、学校図書館がよいと思います。本の数は、小学校よりとても多いし、種類も豊富だからです。また、週末は地域に開放しているので、訪れたことのある小学生もいるのではないのでしょうか。そういう意味では中学校に親しみをもってもらえる場所だと思うので、私は学校図書館を案内するのがよいと思います。

三上 中学校に親しみをもってもらえる場所を案内することには賛成ですが、小学校の学校図書館もけっこう広いし、本の種類も多かった気がします。それより校舎横の部室がよいと思います。部活動は中学校生活の大きな楽しみの一つですから。

林 つまり、三上さんの意見は、学校図書館よりも部室を案内した方がよいということですね。ほかに意見はありませんか。

中村 私は、部室を案内することには反対です。学校図書館については、図書委員会の活動も紹介できるので賛成です。

林

一 三上さんの発言について説明したものと最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 他の人の意見を尊重した上で、自分の意見を明確に述べている。
- 2 他の人の意見を尊重した上で、疑問に思うことを尋ねている。
- 3 他の人の意見を尊重した上で、その中から最もよいものを選んでいく。
- 4 他の人の意見を尊重した上で、自分の意見をそれに合わせていく。

二 司会の林さんは、中村さんの発言の内容に不足があると思います。林さんは、中村さんにどのようにかけるとよいですか。ここまでの林さんの発言を参考にして、に当てはまる言葉を、十字以上、三十文字以内で書きなさい。

1 出題の趣旨

- 話し合いをする際に、次のことができるかどうかをみる。
- 相手の立場や考えを尊重し、目的に沿った話し合いになるように、適切な発言をすること
- 話し合いの方向を捉えて、的確に発言をすること

ここでは、小学校六年生に中学校の様子をよく知ってもらうために、どこを案内すればよいか司会を立てて話し合う場面を設定した。発言の特徴を捉えることと、司会として話し手の発言で不足している内容を引き出すために問いかけることを求めている。

2 解説

設問一

■ 正答について

正答は、選択肢1である。

三上さんは、学校図書館を案内することに対しては、小学校の様子を理由に挙げて反対意見を述べているが、案内する場所を選ぶ際の山本さんの考え方には理解を示している。その上で、部室を案内することについて理由をあわせて提案しているため、意見が明確になっている。

■ 誤答について

- (1) 選択肢2 ↓ 三上さんの発言に、疑問に思うことは含まれていない。
- (2) 選択肢3 ↓ 三上さんは、他の人の意見の中から最もよいものを選んで発言していない。
- (3) 選択肢4 ↓ 三上さんは、山本さんの考え方には理解を示しているが、案内する場所については異なる意見を述べている。

設問二

■正答について

正答は、次の三つの条件を満たして解答しているものである。

- ① 部室を案内することに反対する理由が不足していることを捉えて書いている。
- ② 中村さんに問いかける言い方、または中村さんの発言を促す言い方で書いている。
- ③ 十字以上、三十字以内で書いている。

〔正答例は、解答類型を参照のこと。〕

中村さんの発言では、部室を案内することに反対する理由が述べられていない。司会としては、中村さんから反対の理由を引き出せるような発言をする必要がある。

なお、次のものも正答とする。

- ・ 条件①について、部室を案内することに反対する理由が不足していることを捉えていると分かるように書いているもの

(解答類型1)

(例) ・ なぜ反対なのですか。

(十字)

・ 反対の理由は何ですか。

(十一字)

・ 部室についての理由を言ってください。

(十八字)

・ 条件②について、問いかける言い方や発言を促す言い方を明確に用いていなくても、そのことが伝わるように書いているもの

(解答類型1)

(例) ・ 部室を案内することに反対する理由を言っていないですよ。

(二十六字)

・ 部室に反対する理由がないのでは。

(十六字)

・ 条件②について、敬体ではない表現で書いているもの
(解答類型1)

(例) ・ なぜ部室を案内することに反対するの。 (十八字)
・ 中村さん、部室に反対する理由を言って。 (十九字)

■誤答について

「■正答について」に示した三つの条件のいずれか一つでも満たしていなければ誤答とする。

- ・ 誤答としては、例えば、次のようなものが考えられる。
- ・ 問いかける言い方、発言を促す言い方で書いていないもの (解答類型3)
- (例) ・ 理由を述べていない意見は取り上げません。 (二十字)
- ・ 部室に反対する理由を述べていないため。 (十九字)

・ 中村さんに問いかけて書いていないもの (解答類型3)
(例) 三上さんは、なぜ部室を案内することに反対なのですか。 (二十六字)

・ 部室を案内することに反対する理由が不足していることを捉えていないもの (解答類型4)

(例) ・ 中村さん、もう少し詳しく話してください。

(二十字)

・ 理由を言ってください。

(十一字)

※ 平成二十年度全国学力・学習状況調査【中学校】国語A **1**二
ア、イでは、話合いの方向を捉えて、適切な発言をすることができるかどうかをみる問題を出題している。

(正答率 ア 八〇・八% イ 九三・〇%)

3 学習指導に当たって

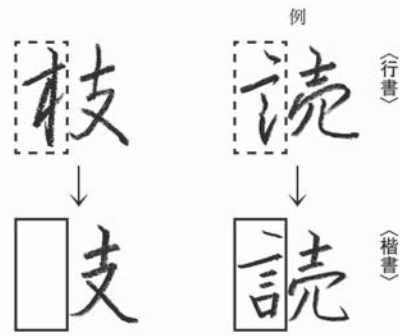
- (1) 話し合いをする際には、相手の立場や考えを尊重する姿勢をもたせるよう指導する必要がある。その上で、他の人の意見をよく聞き、どこが自分と同じでどこが自分と異なるのかを考えて、自分の意見を述べるよう指導することが重要である。
- (2) 話し合いが効果的に展開するような進行の仕方について指導する際には、話し合いの過程で発言を整理させることが大切である。そのために、特に、司会は進行表や進行台本に従って進めるだけではなく、話し合いの目的に沿って、理由を問うたり他の発言を促したりするなど適宜司会としての役割を果たすよう指導することが重要である。

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答》

設問	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点	正答
<p>学習指導要領に示されている言語活動例</p>	<p>二 話し合いの方向を捉えて、的確に発言をすることができるとかどうかをみる。</p>	<p>対話や討論などを行うこと。</p>	<p>話す・聞く能力</p>	<p>1 他人の意見を尊重した上で、自分の意見を明確に述べている。</p>
<p>一 相手の立場や考えを尊重し、目的に沿った話し合いになるように、適切な発言をすることができるとかどうかをみる。</p>	<p>A 話すこと・聞くこと (第二学年及び第三学年) エ 相手の立場や考えを尊重し、話し合いが目的に沿って効果的に展開するように話したり聞き分けたりして、自分の考えを深めること。《話し合い》</p>	<p>話す・聞く能力</p>	<p>【例】中村さんは、なぜ部室を案内することに反対なのですか。(二十六字) 「その他の正答例は、解答類型を参照のこと。」</p>	

8 楷書を書く

8 行書には、点画が連続したり省略されたりするという特徴があります。次の例にならって、「**枝**」を楷書で正しく書いてねいに書きなさい。



「**枝**」を楷書で正しく書いて

1 出題の趣旨

- 漢字を書く際に、次のことができるかどうかをみる。
- 漢字の楷書と行書との違いを理解して書くこと

点画が連続したり省略されたりするという行書の特徴を踏まえ、行書で書かれた漢字が「枝」であることを理解する必要がある。その上で、部首が「きへん」であることを捉え、「きへん」を楷書で書くことを求めている。

2 解説

設問

■ 正答について

正答は、「**木**」と解答しているものである。行書では、第三画と第四画とを連続させて書くが、楷書ではこれらを分けて書かなければならない。

■ 誤答について

誤答としては、例えば、次のようなものが考えられる。

- 「**木**」と解答しているもの (解答類型2)
- * 「てへん」に見えるもの
- * 「**木**」と解答しているもの (解答類型3)
- * 「きへん」を行書で書いているもの

3 学習指導に当たって

行書の基礎を学習する段階では、同じ文字の楷書と行書とを比較させ、点画の連続や省略について具体的に理解させる必要がある。そして、行書で書くことが適切な場面を考えて、行書で文字を書く活動を行わせることが大切である。社会生活に役立つ書写の能力を身に付けさせるために、聞いたことをメモする際に行書で書かせるなど、必要に応じて書写の学習との関連を図ると効果的である。

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答》

設問	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点	正答
	<p>漢字の楷書と行書との違いを理解して書くことができるかどうかをみる。</p>	<p>言語事項(3)(第一学年) イ 漢字の楷書とそれに調和した仮名に注意して書き、漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。</p>	<p>言語についての知識・理解・技能</p>	<p>枝</p>

9 言語事項等

9 次の中から五までの各問いに答えなさい。

一 次の1から3までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 かぜをヨボウする。
- 2 祭りの日程をケントウする。
- 3 あいさつをかわす。

二 次の1から3までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 筆に勢いがある。
- 2 生産量が増える傾向にある。
- 3 目上の人を敬う。

三 次のアからカの文では、() の中の1から4までのうち、どれが最も適切ですか、それぞれ一つずつ選びなさい。

- ア シューベルトの名曲を(1 感傷 2 鑑賞 3 観賞 4 干渉)する。
- イ 旅行に備えて(1 緊密 2 精密 3 綿密 4 親密)な計画を立てる。
- ウ いたずらをして、しかられても(1 暑い 2 暖かい 3 寒い 4 涼しい)顔をしている。
- エ 参観日には父が学校へ来ると(1 申して 2 おっしゃって 3 話されて 4 申されて)おりました。
- オ 問題を解決するために知恵を(1 けずる 2 とげる 3 しぼる 4 さぐる)。
- カ 彼は、困難な仕事を(1 いかに 2 いずれ 3 いとも 4 いまだ)簡単にやっつけた。

1 出題の趣旨

言語や言語文化に関する知識・技能を身に付け、文や文章の中で適切に用いることができるかどうかをみる。

ここでは、学習指導要領の「言語事項」の内容等について幅広く出題した。

漢字の読み書き、語句や語彙、言葉のきまり、伝統的な言語文化に関する基礎的・基本的な事項を身に付け、適切に用いることを求めている。

2 解説

設問一 から 設問三 についての正答及び解説は、次ページの表中に示した。

※ 平成二十年度全国学力・学習状況調査【小学校】では、次のような問題を出題している。

設問一(3) (正答率 七六・四%)
設問二(2) (正答率 六三・二%)

【小学校 国語 A 1】

一 次の(1)から(3)の文の——部の漢字をひらがなに直して書きましょう。

- (1) (2) (略)
- (3) 水が 勢いよく 流れる。

二 次の(1)から(3)の文の——部のひらがなを漢字に直して、ていねいに書きましょう。

- (1) (略)
- (2) かぜを よぼう する。
- (3) (略)

※ 平成二十二年全国学力・学習状況調査【中学校】国語 A 10
三エでは、語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことができるかどうかをみる問題を出題している。

(正答率 五五・一%)

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答・解説》

設問			出題の趣旨			学習指導要領との関連			正答			解説											
三			<p>語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことができるかどうかをみる。</p> <p>言語事項(1) (第二学年及び第三学年) イ 慣用句、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句の意味や用法に注意すること。 《語句》</p>			<p>文脈に即して漢字を正しく読むことができるかどうかをみる。</p> <p>言語事項(2) ア 第一学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち三〇〇字程度から三五〇字程度までの漢字を読むこと。</p>			<p>文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうかをみる。</p> <p>言語事項(2) イ 学年別漢字配当表の漢字のうち九五〇字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うこと。</p>				カ	オ	エ	ウ	イ	ア	3	2	1	3	2
									3	3	1	4	3	2	1	交(わす)	検討	予防					
									<p>※ 評価の観点は全て「言語についての知識・理解・技能」である。</p>														
									<p>「予」は小学校第三学年、「防」は小学校第五学年の配当漢字。 「検」は小学校第五学年、「討」は小学校第六学年の配当漢字。 「交」は小学校第二学年の配当漢字(ただし、この読みの割り振りは中学校)。 「勢」は小学校第五学年の配当漢字。 「傾」は学年別漢字配当表以外の常用漢字。 「向」は小学校第三学年の配当漢字。 「敬」は小学校第六学年の配当漢字。 「芸術作品を理解し、味わうこと」という意味をもつ「鑑賞」が正答。 「注意が行き届いていて、詳しく細やかなこと」という意味をもつ「綿密」が正答。 「自分は無関係というそ知らぬ(顔)」という意味をもつ「涼しい(顔)」が正答。 「言うて」の謙譲語である「申して」が正答。 「ある限りのものを出す」という意味をもつ「しぼる」が正答。 「程度が甚だしい」の意味をもつ「いとも」が正答。</p>														

四 次の1と2の文には、それぞれ「行う」、「きれいだ」という語が使われています。□に当てはまるように、これらの語を活用させてそれぞれ書きなさい。

- 1 「行う」 ↓ 雨が強いので、野外での観察は□ないことにします。
- 2 「きれいだ」 ↓ 晴れた日には、ここからでも富士山が□見える。

五次は、中国の『韓非子』という本にある話【A】と、その現代語訳【B】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

(竹内照夫『新訳漢文大系 第12巻 韓非子(下)』による)

(竹内照夫『新訳漢文大系 第12巻 韓非子(下)』による)

【B】

楚の国の人で、盾と矛を売る者がいた。その盾をほめて、「わたしの盾の堅いことといたら、突き通せるものはない」と言った。また、その矛をほめて、「わたしの矛の鋭いことといたら、どんなものでも突き通さないことはない」と言った。ある人が、「あなたの矛で、あなたの盾を突き通したらどうなるか」と尋ねた。その人は答えることができなかった。

- 1 線部「いかん」の意味を【B】の中から抜き出しなさい。

2 【A】の話から「矛盾」という言葉が生まれました。この言葉の使い方として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 忘れ物をしないかと気にしすぎて、何度も持ち物を確かめるのは矛盾している。
- 2 紙の無駄づかいを注意するプリントを作りすぎて捨てているのは矛盾している。
- 3 同じことを何度注意されても自分の短所を改めようとしないのは矛盾している。
- 4 テストが近づいたので、計画を立てて一生懸命に勉強するのは矛盾している。

設問四 1

■ 正答について

- 正答は、「行わ(ない)」、「のように解答しているものである。」
- * 「行なわ(ない)」、「おこなわ(ない)」などと解答しているものも正答とする。

設問四 2

■ 正答について

- 正答は、「きれいに」のように解答しているものである。
- * 「綺麗に」、「綺麗に」などと解答しているものも正答とする。

設問五 1

■ 正答について

- 正答は、「どうなるか」のように解答しているものである。
- * 「どうなる」、「どう」と解答しているものも正答とする。
- ※ 平成二十一年度全国学力・学習状況調査【中学校】国語A 8
- 52では、古文と現代語訳とを対応させて内容を捉えることができるかどうかをみる問題を出題している。
- (正答率 六五・八%)

設問五 2

■ 正答について

- 正答は、選択肢2である。
- 紙の無駄づかいを注意すると言いつつも、一方で、その注意を促すプリントを作りすぎて捨てていることが矛盾している。
- ※ 平成二十二年度全国学力・学習状況調査【中学校】国語A 1
- では、現代語訳を参考にして古文の内容を捉えることができるかどうかをみる問題を出題している。
- (正答率 八四・一%)

3 学習指導に当たって

(1) 漢字は、一字一字を正確に読み書きできるようにするだけでなく、文脈に即して使えるようにすることが大切である。そのためには、実際に漢字を読んだり書いたりする機会を多くして、習熟を図るようにすることが求められる。

(2) 語感を磨き、語彙を豊かにするためには、同音異義語を取り上げてその意味の違いについて考える、類義語を取り上げて相手や場面に応じて使い分けるといった学習活動が有効である。また、読書において慣用的な表現に注意させることも大切である。

なお、敬語の問題については、平成二十二年全国学力・学習状況調査において課題が見られたので、小学校での学習を想起させながら引き続き注意して指導する必要がある。

(3) 言葉のきまりについては知識として理解しているだけではなく、日常生活の中で適切に使えるようにする必要がある。例えば、用言を適切に活用させたり、修飾・被修飾の関係を考えて文を整えたりすることなどを、実際の使用場面を取り上げて指導することが大切である。その際、「書くこと」の指導との関連を図ると効果的である。

(4) 新設される「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」を踏まえ、古典についての指導を更に充実していくことが求められる。故事成語の学習は、語源を探る楽しさがあり、言葉への興味・関心を高めるのに役立つ。また、日常生活で故事成語を用いるようにさせることは、語感を磨き語彙を豊かにする上で効果的である。

4 出典等

五の【A】は、竹内照夫^{たけうちてるお}『新釈漢文大系 第12巻 韓非子(下)』(昭和三十一年五月 明治書院)による。

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答》

五		四		設問
2	1	2	1	出題の趣旨
<p>古文と現代語訳とを対応させて内容を捉えることができるかどうかをみる。</p>		<p>単語の類別や働きについて理解し、文の意味が通るように単語を活用させることができるかどうかをみる。</p>		学習指導要領との関連
<p>C 読むこと（第二学年及び第三学年） ア 文脈の中における語句の効果的な使い方について理解し、自分の言葉の使い方役立てること。《語句の意味や用法》</p>	<p>C 読むこと（第一学年） ア 文脈の中における語句の意味を正確にとらえ、理解すること。《語句の意味や用法》</p>	<p>言語事項(1)（第二学年及び第三学年） カ 単語の活用について理解し、助詞や助動詞などの働きに注意すること。《単語》</p>	評価の観点	
読む能力		言語についての知識・理解・技能		
<p>2 紙の無駄づかいを注意するプリントを作りすぎて捨てているのは矛盾している。</p>	<p>【例】 どうか 「その他の正答例は、解答類型1を参照のこと。」</p>	<p>【例】 きれいに 「その他の正答例は、解答類型1を参照のこと。」</p>	<p>【例】 行わ（ない） 「その他の正答例は、解答類型1を参照のこと。」</p>	正答

《参考》過去の調査における正答率

三			二			一		設問	実施年度(実施学年)	正答率(%)
カ	エ	ウ	3	3	1					
いとも	申して	涼しい	敬う	交わす	予防					
平成十三年度(第三学年)	平成六年度(第三学年)	昭和五十七年度(第二学年)	平成二十二年(第三学年)	平成十五年(第三学年)	平成二十二年(第三学年)	平成二十年(小学校第六学年)	平成十六年度(第一学年)	平成十六年度(第三学年)	昭和五十七年度(第二学年)	平成十三年度(第二学年)
九四・五	九一・一	七八・二	五五・一	七一・五	九〇・一	六三・二	六六・八	六三・九	六二・二	五四・四

※過去の調査

教育課程実施状況に関する総合的調査研究(昭和五十七年度)
 教育課程実施状況に関する総合的調査研究(平成六年度)
 平成十三年度小・中学校教育課程実施状況調査
 平成十五年小・中学校教育課程実施状況調査
 平成十六年度特定の課題に関する調査
 平成二十年全国学力・学習状況調査【小学校】
 平成二十二年全国学力・学習状況調査【中学校】

調査問題の解説

B 主として「活用」に関する問題

1 図表を用いた文章を読む（ピクトグラム）

1 浅井さんは、学校図書館で次の「ピクトグラム」について書かれた文章を見付けました。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

「ピクトグラム」について書かれた文章



右は、非常口でよく見かける表示である。これは、伝えたい事柄を絵や図などを用いて表現した「ピクトグラム」と呼ばれるもので、公共施設を中心に多く見られる。文字による説明ではないため、言葉の壁を越えて、だれでも素早く情報を得ることが可能である。デザインも単純化されているものが多い。例えば、非常口のピクトグラムは、人が外に出ようとしている様子によって、「非常口」の場所を示している。

このような特徴をもつピクトグラムには、デザインにおいて、さらにいくつかの配慮がなされている。ここでは、二つ紹介する。

①のピクトグラムは、フォークとナイフの絵で「レストラン」を示している。食事場所を探している人には役立つ表示であるが、宣伝や広告などとは違い、食事をしたという気持ちにさせるものではない。不必要なものを入れずに、フォークとナイフの絵だけでレストランがあるという情報を伝えている。つまり、必要な情報のみが伝わるよう配慮がなされているのである。



① レストラン

②は、「くず入れ」を示すピクトグラムである。捨てられるゴミをそのままの形で表現するのではなく、複数の四角形で表していることに注目したい。ピクトグラムは、見る人に不快感を与えたり、その場の雰囲気や壊したりしない配慮がなされていることが分かる。



② くず入れ

一 「ピクトグラム」について書かれた文章で述べられている「ピクトグラム」について説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 物や場所の特徴を詳しく知ってもらうために、文字だけで分かりやすく表現している。
- 2 物や場所に関する情報を素早く伝えるために、単純化した絵や図などで表現している。
- 3 物や場所についてより具体的に説明するために、それらをありのままに表現している。
- 4 物や場所を繰り返し利用してもらうために、それらの魅力を目立たせて表現している。

二 浅井さんは、次の「トイレを示すピクトグラムの例」のAとBとを比べ、あとの問いに答えました。□に当てはまる言葉を、「ピクトグラム」について書かれた文章」の中にある言葉を使って、八字以内で書きなさい。

「トイレを示すピクトグラムの例」



A



B

Aは人をデザインしたもので、どのような場所でも使用できるが、トイレを示すものであることが分かりやすい。一方、Bは便器をデザインしたもので、トイレを示すものであることが分かりやすい。しかし、場所によっては□に当てはまる言葉がある。

三 浅井さんは、学校図書館のピクトグラムを作成しようと思い、その候補として次のAとイを考えました。あなたなら、どちらのピクトグラムを採用するのがよいと考えますか（どちらのピクトグラムを選んでいいか）を、あなたの考えとその理由を、あとの条件1から条件3にしたがって書きなさい。



A



イ

- 条件1 アとイのピクトグラムを比べて書くこと。
 条件2 「ピクトグラム」について書かれた文章」の中にある、特徴や配慮についての言葉を使って書くこと。
 条件3 三文で書くこと。

1 出題の趣旨

説明的な文章と図との関連を考えながら、次のことができるかどうかをみる。

- ・ 文章の内容を正確に捉えること
- ・ 書かれている情報を的確に関連付けて読み、考えを適切に書くこと
- ・ 書かれている情報を基に、自分の考えを論理的に書くこと

ここでは、「ピクトグラム」について書かれた文章」を読んで、同じ目的で作られたピクトグラムを比べたり、学校図書館にふさわしいピクトグラムを選んだりする場面を設定した。

「ピクトグラム」について書かれた文章」の要点を捉えることと、捉えた内容と他の情報とを的確に関連付けて自分の考えを論理的に

書くことを求めている。

2 解説

設問一

■正答について

正答は、選択肢2である。

【ピクトグラムについて書かれた文章】には、「伝えたい事柄を絵や図などを用いて表現した」、「だれでも素早く情報を得ることが可能である」、「デザインも単純化されているものが多い」と、ピクトグラムについて説明がされている。

※ 平成二十年度全国学力・学習状況調査【中学校】国語B1-1
では、文章の内容を正確に捉えることができるかどうかをみる問題を出題している。
(正答率 六八・八%)

設問二

■正答について



正答は、次の二つの条件を満たして解答しているものである。

① 【ピクトグラムについて書かれた文章】の中にある言葉を使って、考えを適切に書いている。

② 「心配がある」に続くように、八字以内で書いている。

(正答例)

- ・ 秀囲気に合わない(心配がある) (八字)
- ・ 不快感を与える(心配がある) (七字)

内は、【トイレを示すピクトグラムの例】AとBそれぞれのメリットとデメリットとを述べたものであり、には、Bのメリットが入る。これに当てはまるものは、について書かれた文章】の中にある「ピクトグラムは、見

る人に不快感を与えたり、その場の秀囲気を壊したりしない配慮がなされていること」を捉え、「心配がある」につながるように八字以内で書いたものである。

■誤答について

「■正答について」に示した二つの条件のいずれか一つでも満たしていなければ誤答とする。

- ・ 「心配がある」に続くように書いていないもの
(解答類型2)

(例) 不快なデザイン(心配がある) (七字)

※ 平成二十二年全国学力・学習状況調査【中学校】国語B2-2
では、文章から必要な情報を集め、資料に表れている工夫を自分の表現に役立てて書くことができるかどうかをみる問題を出題している。
(正答率 八二・八%)

設問三

■正答について

- 正答は、次の四つの条件を満たして解答しているものである。
- ① 自分がどちらを採用するのかについて理由とともに明確に書いている。
 - ② アとイのピクトグラムを比べて書いている。
 - ③ 【ピクトグラムについて書かれた文章】の中にある、特徴や配慮についての言葉を使って適切に書いている。
 - ④ 三文で書いている。

〔正答例は、解答類型を参照のこと。〕

【ピクトグラムについて書かれた文章】には、例えば、「だれでも素早く情報を得ることが可能である」、「デザインも単純化されているものが多い」、「見る人に不快感を与えたり、その場の雰囲気を壊したりしない」などの特徴や配慮が書かれている。これらを踏まえて、アとイのどちらのピクトグラムが学校図書館にふさわしいと考えるのかを、二つを比較しながら三文で書いているものを正答とする。

なお、次のものも正答とする。

- ・ 条件②について、一方の記号しか用いていないが、アとイのピクトグラムを比べて書いていると判断できるもの（例示の傍線部は関係箇所）
(解答類型1)

(例) ・ イは本がたくさん描いてあり、学校図書館という情報が素早く伝わりやすい。そのため、イの方が学校図書館であることがすぐに分かる。私はイを選ぶ。

・ アは線の数が少なく単純化されている。アには本がたくさん積まれてなく、すっきりしている。だから、私はアを採用する。

・ アとイの言い換えとして、アを「上」とし、イを「下」などと書いているもの
(解答類型1)

(例) 上は単純化されている。下は単純化されていない。ピクトグラムは単純化されたものの方がよいから、上を選ぶ。

■誤答について

「■正答について」に示した四つの条件のいずれか一つでも満たしていなければ誤答とする。

誤答としては、例えば、次のようなものが考えられる。
・ 【ピクトグラムについて書かれた文章】の中にある、特徴や配慮についての言葉を使って適切に書いていないもの
(解答類型3)

(例) アはどこにでもあるデザインである。イはユニークなデザインである。ユニークなデザインの方が個性があつてよいので、私はイを採用する。
* 「デザイン」は特徴や配慮を表す言葉ではない。

・ アとイのピクトグラムを比べて書いていないもの
(解答類型4)

(例) ・ アは単純なデザインである。アは学校図書館にふさわしい。だから、私はアを採用する。

・ ピクトグラムの特徴は、言葉の壁を越えて、だれでも素早く情報を得られることです。また、ピクトグラムは見る人に不快感を与えてはいけません。以上のことから私はアを採用します。

・ 自分がどちらを採用するのかについて理由とともに明確に書いていないもの
(解答類型5)

(例) ・ アは単純なデザインである。イは目立つデザインである。そして、イは言いたいことが素早く伝わる。
* どちらを採用するのかを明確に書いていない。

梅山市内の小学生のみなさんへ

図書館だより★5・6月号

梅山市立図書館

梅山市立図書館は、みなさんが利用しやすいようにくふうしています。どんどん利用してください。

■図書館が開いている曜日・時間

◇火曜日から金曜日
午前9時から午後8時まで

◇土曜日・日曜日
午前9時から午後5時まで
※休みは、毎週月曜日

■本の貸し出しについて

◇一人5冊までとし、2週間以内に交付へ返してください。

■読書相談日

1・2年生→火曜日
3・4年生→水曜日
5・6年生→金曜日
※図書館員が、決められた曜日の開館時間内に相談にのります。

■本を探するとき

◇コンピュータを使うことができます。使い方が分からないときは、係の人に聞いてください。

◆読書情報◆あなたは、どのくらいの時間、本を読んでいますか？
〔家や図書館での一日の読書時間〕（平成19年4月調査）

時間	割合 (%)
全くしない	約20%
1分～29分	約40%
30分～59分	約20%
1時間以上	約10%

（全国の6年生約110万人を対象にした。土曜日・日曜日を除く。マンガや雑誌はふくまない。）

★5月・6月の図書館行事★

【人形劇】

・「スーホの白い馬」
・5月29日（木）
・15：30～16：00

【読み聞かせ】

・「からすたろう」
・6月15日（日）
・14：30～15：00

どなたでも参加できます

3 図書委員の木村さんたちは、学校みんなが自分たちの町の図書館をもっと利用できるように
なればいいと考えています。次は、木村さんたちの町にある梅山市立図書館が市内の小学生に
配布した「図書館だより」です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

【小学校 国語B③】

※ 平成二十年度全国学力・学習状況調査【小学校】では、次のような問題を出題している。（正答率 三三・〇％）

※ 平成二十年度全国学力・学習状況調査【中学校】国語B③では、読み取った情報を根拠として示しながら、自分の立場を明確にして意見を書くことができるかどうかをみる問題を出題している。（正答率 五四・三％）

- ・ アは単純化されている。イは不快感を与える。しかし、イを採用する。
- * 採用する理由を明確に書いていない。

一 (略)

二 木村さんたち図書委員は、「図書館だより」を読んで、「家や図書館での一日の読書時間」について話し合いました。次は、そのときの記録の一部です。あなたなら、ウのところのような内容を発表しますか。あとの条件に合わせて書きましょう。

ウ のと

【話し合いの記録の一部】

司会 「図書館だより」をもとに、「わたしたち六年生の読書時間を増やすこと」をテーマとして話し合います。「図書館だより」の中のグラフから分かったことと、それをもとにして考えたことを発表してください。

木村さん 家や図書館で一日に一時間以上読書をする六年生は、約十八%もいることが分かりました。わたしは、それほど読書をしていないので、時間を計画的に使って、もっと本を読もうと考えました。

あなたの発表

ウ

～（話し合いが続く）～

【条件】

- 話し合いのテーマに合わせて、グラフから分かったことと、それをもとにして考えたことを書くこと
- 分かったことについては、木村さんの発表の内容と同じにならないこと
- 八十字以上百字以内にとめて書くこと

三 (略)

3 学習指導に当たって

(1) 複数のものを比べ、多様な見方や考え方を身に付ける

物事によさや特性を論じたり評価したりするためには、複数のものを比較して考えることが効果的である。一つのものでは気が付かなくても、複数のものを比較し、共通点や相違点を整理することで、それぞれの特徴がより明確になる。このことが多様な見方や考え方を身に付けることにつながる。

単に印象を述べるだけではなく、関連する文章や資料などを効果的に用いて根拠とし、自分の考えを表すようにさせることが重要である。

(2) 論理的な文章の書き方を身に付ける

論理的で説得力のある文章を書くためには、自分の考えとその根拠との関係を整理する必要がある。また、論理の展開の仕方が明確になるように文章全体の構成を考えたり、分かりやすい記述の仕方を工夫したりすることが大切である。

自分の意見に説得力をもたせるためには、論理の展開の仕方を複数考えさせ、その中から相手や目的に応じてよりよいものを選択させていくことが有効である。

4 出典等

ピクトグラムは、交通エコロジー・モビリティ財団標準案内用図記号研究会『ひと目でわかるシンボルサイン 標準案内用図記号ガイドブック』（平成十三年十二月 交通エコロジー・モビリティ財団）などによる。

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答》

設問	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点	正答
一	文章の内容を正確に捉えることができるかどうかをみる。	C 読むこと（第一学年） イ 文章の展開に即して内容をとらえ、目的や必要に応じて要約すること。 《内容把握や要約》	読む能力	2 物や場所に関する情報を素早く伝えるために、単純化した絵や図などで表現している。
二	書かれている情報を的確に関連付けて読み、考えを適切に書くことができるかどうかをみる。	B 書くこと（第二学年及び第三学年） エ 自分の意見が相手に効果的に伝わるように、根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書くこと。《記述》 C 読むこと（第一学年） カ 様々な種類の文章から必要な情報を集めるための読み方を身に付けること。 《情報の活用》	書く能力 読む能力	〔例〕 秀囲気に合わない（心配がある） （八字） 「その他の正答例は、解答類型を参照のこと。」
三	書かれている情報を基に、自分の考えを論理的に書くことができるかどうかをみる。	B 書くこと（第二学年及び第三学年） エ 自分の意見が相手に効果的に伝わるように、根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書くこと。《記述》 C 読むこと（第二学年及び第三学年） オ 目的をもって様々な文章を読み、必要な情報を集めて自分の表現に役立てること。 《情報の活用》 言語事項(1)（第一学年） エ 話や文章の中の段落の役割や文と文との接続関係などを考えること。 《話や文章、文》	国語への関心・意欲・態度 書く能力 読む能力 言語についての知識・理解・技能	〔例〕 アは、人が本を手取る様子だけで学校図書館を示しており、単純なデザインである。イは、本が乱雑に重なっていたり汗が出ていたりと不必要なものが描かれていて複雑である。だから、私はアを採用する。 〔その他の正答例は、解答類型を参照のこと。〕
学習指導要領に示されている言語活動例	報告や意見発表などのために簡潔で分かりやすい文章や資料などを作成すること。（書くこと） 様々な文章を比較して読んだり、調べるために読んだりすること。（読むこと）			

2 説明的な文章を読む（オナガネズミ）

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(1)から(6)は、段落の番号を表します。

- ① マンモスや恐竜などの骨を博物館で観察したことはあるだろうか。これらの動物は既に絶滅しているにもかかわらず、まるで今にもよみがえりそうな姿で生き生きと復元されている。これは、絶滅した生物を分類し、その生態や進化の過程を明らかにする古生物学という学問の研究成果の一つである。マンモスや恐竜のような大型動物の場合、数万年から数百万年という時間を経ても、骨の化石が比較的よい状態で発見される。しかし、小型動物の場合、堆積物に埋没する過程で分解されて、骨はほとんど残らない。骨が残っていないとすると、小型動物の一つであるネズミ類は何によって研究されているのだろうか。実は、ネズミ類は、骨の化石によって研究されている。骨は体の中で最も硬い組織であるため、化石として保存されやすいからである。
- ③ それでは、ネズミ類の骨の化石はどのようにして発掘するのだろうか。大型動物の場合は、堆積物の中から直接化石を発掘することができる。しかし、この方法で発掘するには、ネズミ類の骨の化石は、あまりにも小さい。そこで、次のような方法をとる。まず、土壌や河川にたまつた砂や泥などの堆積物を採取し、ふるいにかける。ネズミ類の骨の化石は泥よりは大きいので、砂粒とともにふるいの上に残留する。次に、顕微鏡を使って残留物の中から骨の化石を拾い出す。この方法によって、標本数が増え、どんな種類のネズミが、どの時代に生存し、どのような生態系に属していたのかを探ることが可能になった。
- ④ このことは、ネズミ類に限ったことではない。動物の形態は種によって異なるため、その形態をつぶさに観察し比較することで、その動物の属する種やグループを判断することができる。骨の形態がまったく同じであれば同じ種であると分かり、異なるものであれば、同じグループに属する種であると考えることができる。例えば、私たちヒトの骨の形はサルに似ている。しかし、サルの犬歯はヒトの犬歯よりも鋭く大きい。だから、サルはヒトと同じグループに属していても、異なる種であると分かる。ネズミ類の場合、発見される化石のほとんどは歯であるため、歯の形態で種を区別するという方法は特に重要である。
- ⑤ この知識を応用し、違う時代と同じグループ内の種を比較することで、その生物の進化の過程や生息分布を調べることができる。現存するネズミ類で説明すると、例えば、現在のオナガネズミの歯のかみ合わせ面と約三五〇〇万年前のオナガネズミの歯のそれとを比較すると、現在のオナガネズミの歯は真ん中が盛り上がり、より複雑な形になったことが分かる。この事実は、オナガネズミがより効果的に食べ物を細かく砕けるように進化したことを示している。このような形態の特徴を古い時代から新しい時代に向かって丹念に追っていくことで、時間とともに生物がどのように変化したのかを明らかにすることができる。また、違う場所から出てきた歯の化石が、同じグループに属すると決定できれば、その生物が生息していた範囲が分かる。
- ⑥ ネズミ類の歯の化石は、博物館で展示されているマンモスや恐竜の骨のようになかっことよきではない。しかしながら、複雑で多様なネズミ類の歯の一つ一つは、進化というジグソーパズルの大事なピースとなるのである。



【オナガネズミ】

- (注1) 堆積物：風、水、氷河などによって運ばれ、地表や海底などに積み重なった土砂など。
 (注2) ふるい：柿の底に目の細かい網を張った道具。
 (注3) 標本：研究や学習に使うための実物見本。サンプル。
 (注4) 種：生物を分類する上で、最も小さい単位。
 (注5) 犬歯：前面と奥歯との間にあるとがった歯。

(木村由利「古生物学におけるネズミ」による)

一 この文章の段落相互の関係について説明したものと最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 ③段落は、②段落で説明された内容に対して否定的な意見を述べている。
- 2 ④段落は、③段落までの様々な事例を踏まえて新たな疑問を述べている。
- 3 ⑤段落は、④段落の内容を受けて明らかになる事柄とその例を述べている。
- 4 ⑥段落は、①段落で提示された課題について様々な解決方法を述べている。

二 線部「進化というジグソーパズルの大事なピースとなるのである」とありますが、比喩を用いたこの表現が伝えようとしている内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 ネズミ類の進化の過程を明らかにする上で、歯の化石が重要な価値をもつこと。
- 2 ネズミ類の骨の化石がすべてそろわない限り、生物の進化のなぞは解けないこと。
- 3 ネズミ類の歯の化石は数が少ないので、マンモスや恐竜の化石より価値が高いこと。
- 4 ネズミ類の骨格は堆積物に埋没する過程で分解され、化石としては保存されにくいこと。

三 この文章を読んだことのない人に対して、あなたがこの文章を読んで分かったことを一つ取り上げて、紹介することになりました。取り上げたことについて、Q & A (Question and Answer) : 質問と、それに対する答え の形式で書きなさい。なお、Q (質問) は、「なぜ」に続けて、二十字以上、五十文字以内で書きなさい(解答用紙に書かれている書き出しの字数を各みまます)。読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

※参考「Q & A」の形式の例

Q (質問)	なぜ、冬の空は夏の空より澄んで見えるのですか？
A (答え)	空気が濁っているか澄んでいるかは、空気中に含まれている水蒸気やちりなどが多いか少ないかによります。冬は夏に比べて気温も低く、対流活動も弱いため空気中の水蒸気やちりなどが少なくなります。このため冬の空は夏の空より澄んで見えます。

(気象庁ホームページによる)

● 下の二つの枠は、下書きに使用してもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

Q (質問)

なぜ、

20

50

A (答え)

1 出題の趣旨

説明的な文章を読んで、次のことができるかどうかをみる。

- ・ 段落相互の関係を理解し、文章の展開を捉えること
- ・ 表現の仕方に注意して読み、文章の内容を的確に捉えること
- ・ 文章の内容を正確に捉え、提示された形式に合わせて適切に書くこと

ここでは、古生物学の研究について説明する文章を取り上げた。段落相互の關係に注意して読むことで論理の展開を捉えること、文章中で用いられている比喻表現で示された内容を捉えること、読み取った情報を提示されたQ & Aの形式で適切に書くことを求めている。

2 解説

設問一

■ 正答について

正答は、選択肢3である。
[5]段落の冒頭に「この知識を応用し」とあるように、[4]段落では歯の形態で動物の属する種やグループを判断する方法について説明し、[5]段落ではその方法を用いることで生物の進化の過程や生息分布が明らかにできることをオナガネズミを例に挙げながら述べている。

■ 誤答について

- (1) 選択肢1 ↓ [3]段落は、[2]段落で紹介されたネズミ類の歯の化石について発掘する方法を述べており、否定的な意見を述べてはいない。
- (2) 選択肢2 ↓ [4]段落は、[3]段落までに述べられた歯の化石に

設問二

■ 正答について

よる研究がネズミ類以外の動物にも適用できることについて説明しており、新たな疑問を述べてはいない。

(3) 選択肢4 ↓ [6]段落は、歯の化石の重要性について述べており、小型動物の骨の化石がほとんど残らないという[1]段落の課題について、様々な解決方法を述べてはいない。

正答は、選択肢1である。
ここで取り上げた比喻表現は、進化の過程を明らかにすることを「ジグソーパズル」に、「ネズミ類の歯の化石」をその「大事なピース」にたとえたものであり、小さな歯の化石でも進化を研究する上では重要な資料となることを表現している。

設問三

■正答について

正答は、次の四つの条件を満たして解答しているものである。

① 本文に関係することを書いている。

* 本文に関係しないこととは、「Q & A」の形式の例にある天気のことについて書いているものなどのように、本文で説明されている事柄や内容に全く触れていないものを指す。

② 「なぜ」という言葉に適切に続くように、二十字以上、五十字以内でQに質問を一つ書いている。

③ Qの中で、本文で説明されているどの内容について紹介するのかわかるように書いている。

④ QとAとを適切に対応させて書いている。

* Qだけ解答している場合は、条件①、②、③を判断する。

Aだけ解答している場合は、条件①を判断する。

* 常体で書いているもの、敬体で書いているもの、いずれも正答とする。

「正答例は、解答類型を参照のこと。」

この文章を読んだことのない人に対して、この文章を読んで分かったことのいくつかの中から自分が最も興味をもった事柄を一つ選んで書く必要がある。

なお、次のものも正答とする。

・ 条件②について、質問であることが分かるように書いているもの（例示の傍線部は関係箇所）（解答類型1）

(例) ・ Q (なぜ) 私たちヒトの歯の形はサルに似ている? (二十一字)

A ヒトとサルとは同じグループに属する種だから。

・ Q (なぜ) ネズミ類の歯の化石を拾い出すときに、顕微鏡を使うのかわからない。(三十六字)

A ネズミ類の歯の化石はとても小さいから。

・ 条件③について、QとAとをあわせて読むと、本文で説明されているどの内容について紹介するのかわかるように書いているもの (解答類型1)

(例) Q (なぜ) 土壌や河川にたまった砂や泥などの堆積物を採取し、ふるいにかけるの? (三十六字)

A ネズミ類の歯の化石は泥よりは大きいので、砂粒とともにふるいの上に残留するから。

* Qだけでは本文で説明されているどの内容について紹介するのかわからないが、QとAとをあわせて読むと「ネズミ類の歯の化石」の発掘について紹介することが明確に分かる。

・ 条件④について、本文の内容と矛盾しない範囲で自分の感想などを付け足して書いているもの (例示の傍線部は関係箇所) (解答類型1)

(例) Q (なぜ) オナガネズミの歯は複雑な形になったのですか。 (二十五字)

A オナガネズミがより効果的に食べ物を細かく砕けるように進化したからです。皆さんもオナガネズミについて本やインターネットなどで調べてみましょう。

■誤答について

「■正答について」に示した四つの条件のいずれか一つでも満たしていなければ誤答とする。

・ 誤答としては、例えば、次のようなものが考えられる。

(例) Q (なぜ) ネズミ類の進化は、歯の化石によって研究されているのですか。 (解答類型2)

A ネズミ類の歯はあまりにも小さいから。 (三十二字)

・ Q に対してAの内容が不十分なもの (解答類型2)

(例) Q (なぜ) 現在のオナガネズミと約三五〇〇万年前のオナガネズミの歯のかみ合わせ面を比較するのですか。

(四十七字)

A 明らかにすることができから。

・ 本文とは異なる内容を書いているもの (解答類型3)

(例) Q (なぜ) ネズミ類の歯の形はサルに似ているのですか？

(二十四字)

A ネズミ類とサルとは同じグループに属する種だからです。

・ 本文中にAのないQを書いているもの (解答類型3)

(例) Q (なぜ) ネズミ類の歯の化石は、博物館で展示されているマンモスや恐竜の骨のようになかったよさはないのか。

(四十九字)

A マンモスや恐竜は大きいですが、ネズミは小さいから。

・ Qを読んでも、また、QとAとをあわせて読んでも、本文で説明されているどの内容について紹介するのが明確に分からないもの (解答類型3)

(例) Q (なぜ) 土壌や河川にたまった砂や泥などの堆積物を採取し、ふるいにかけるの？

(三十六字)

A 砂粒とともにふるいの上に残留するから。

・ 「なぜ」という言葉に適切に続いていないもの (解答類型4)

(例) Q (なぜ) 小型動物の一つであるネズミ類は何によって研究されているのだろうか。

(三十六字)

A ネズミ類は、歯の化石によって研究されている。

・ 質問を二つ書いているもの (解答類型4)

(例) Q (なぜ) 歯の化石が保存されやすいの？歯の形態で種を区別できるのはなぜ？

(三十四字)

A 歯は体の中で最も硬い組織だからです。歯の形態は種によって異なるからです。

3 学習指導に当たって

(1) 段落相互の関係を理解する

説明的な文章を読む際には、段落相互の関係を押さえ、論理の展開の仕方をも正確に捉えることが大切である。例えば、課題を示す段落とそれに答える段落との関係、抽象的な事柄を述べている段落とその具体例を示している段落との関係などを捉えることが文章の理解に役立つ。その際、文章の構成を図示させたり、段落相互の関係について話し合わせたりするなどして考えさせることが効果的である。

(2) 表現の仕方に注意して内容を捉える

文学的な文章だけではなく、説明的な文章においても表現上の工夫やその効果に目を向けさせることが大切である。例えば、比喩や反復などの表現技法に注意して読むことが文章の理解を深めることにつながる。

(3) 目的に応じて要約する

説明的な文章を指導する際には、生徒が目的をもって読む活動を設定することが大切である。例えば、自分が伝えたい事柄を選んで紹介するという活動を設定することで、学習は目的意識のある主体的なものになる。その際、伝えたい事柄をA4一枚に簡潔にまとめたり、Q&Aの形式でまとめたりするなどの工夫をすることで、文章を要約する力が付くとともに、他の教科等にも役立つ学習となる。

4 出典等

本文は、木村由莉「古生物学におけるネズミ」（本設問のための書き下ろし）による。
〈参考〉は、気象庁のホームページによる。

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答》

設問	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点	正答
一	段落相互の関係を理解し、文章の展開を捉えることができるかどうかをみる。	C 読むこと（第一学年） ウ 文章の中心の部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分けて、文章の構成や展開を正確にとらえ、内容の理解に役立てること。 《構成や展開》	読む能力	3 [5]段落は、[4]段落の内容を受けて明らかになる事柄とその例を述べている。
二	表現の仕方に注意して読み、文章の内容を的確に捉えることができるかどうかをみる。	C 読むこと（第二学年及び第三学年） ウ 表現の仕方や文章の特徴に注意して読むこと。 《表現の仕方》	読む能力	1 ネズミ類の進化の過程を明らかにする上で、歯の化石が重要な価値をもつこと。
三	文章の内容を正確に捉え、提示された形式に合わせて適切に書くことができるかどうかをみる。	B 書くこと（第一学年） イ 伝えたい事実や事柄、課題及び自分の考えや気持ちを明確にすること。 《事柄や意見》 C 読むこと（第一学年） イ 文章の展開に即して内容をとらえ、目的や必要に応じて要約すること。 《内容把握や要約》	国語への関心・意欲・態度 書く能力 読む能力	[例] Q (なぜ) ネズミ類の進化は、歯の化石によって研究されているのか。 A 歯は体の中で最も硬い組織であるため、ネズミ類などの小型動物でも化石として保存されやすいからです。「その他の正答例は、解答類型を参照のこと。」
学習指導要領に示されている言語活動例	報告や意見発表などのために簡潔で分かりやすい文章や資料などを作成すること。			

1 出題の趣旨

本の表紙や帯などの文章を読んで、次のことができるかどうかをみる。

- ・ 文章の内容を正確に捉えること
- ・ 必要な情報を探し、関連させながら読むこと
- ・ 文章に書かれている事柄を基に、今までの体験や読書の経験と結び付けて自分の考えを書くこと

ここでは、イソップ寓話に関する三冊の本の裏表紙、帯、表紙及び本文の一部を取り上げ、特徴的な表現に注意して、自分が読みたい本を一冊選ぶという場面を設定した。

(裏表紙の文章)を読んで書かれている内容を正確に捉えること、裏表紙や帯や表紙に含まれている情報と本文の文章とを関連付けること、三冊の本の中から自分が読みたい本を選択する上で、今までの体験や読書の経験と結び付けて自分の考えをもつことを求めている。

2 解説

設問一

■正答について

正答は、選択肢4である。

【A】の本の(裏表紙の文章)に書かれている「300編」から、この本に載っているイソップの話の数が分かり、「ライオンとネズミ」、「北風と太陽」などから、イソップの話の題名が分かる。また、「小学3・4年以上」と書かれてあり、この本が対象としている読者の学年が分かる。

■誤答について

- (1) 選択肢1↓イソップの話以外の作品については書かれていない。
- (2) 選択肢2↓イソップの話の教訓については書かれていない。
- (3) 選択肢3↓本の出版日やイソップの話が生まれた経緯については書かれていない。

設問二

■正答について

正答は、【ア】の欄に【A】、【イ】の欄に【C】、【ウ】の欄に【B】と解答しているものである。

表記、内容ともに比較的平易に書かれている【ア】は、「小学3・4年以上」という【A】の(裏表紙の文章)の言葉などに対応している。

文語文で書かれていて、挿絵が添えられている【イ】は、「やさしい文語文」や「浮世絵師描くところの挿絵」という【C】の(表紙の文章の一部)の言葉などに対応している。

「あら筋はイソップ物語の中で一番有名と言ってよいストーリー。」など、筆者の考えが示されている【ウ】は、「阿刀田流あとうだりゅうに読み解いた」という【B】の(帯の文章の一部)の言葉などに対応している。

設問三

■正答について

- 正答は、次の四つの条件を満たして解答しているものである。
- ① **A**から**C**までの中のいずれか一冊の本を選んで、その記号に○を付けている。
 - ② (裏表紙の文章)、(帯の文章の一部)、(表紙の文章の一部)の中にあるいずれかの言葉を使って書いている。
 - ③ 今までの体験や読書の経験と結び付けて、**その本を選んだ理由**を具体的に書いている。
 - ④ 五十文字以上、八十文字以内で書いている。
- 〔正答例は、解答類型を参照のこと。〕

〈その本を選んだ理由〉を具体的に書くためには、今までの体験や読書の経験を踏まえて、(裏表紙の文章)、(帯の文章の一部)、(表紙の文章の一部)の中から自分にとって必要な情報を選ぶ必要がある。

なお、次のものも正答とする。

- ・ 条件③について、〈その本を選んだ理由〉として他の二冊を選ばなかった理由を書いているもの (解答類型1)

(例) **B**

Aは「少年少女のため」とあるから子ども向けだと思うし、**C**のような「文語文」は、以前読もうとしたが難しかったので高校生になったら読もうと思ったからです。(七十六字)

■誤答について

「正答について」に示した四つの条件のいずれか一つでも満たしていなければ誤答とする。

- ・ 誤答としては、例えば、次のようなものが考えられる。
- ・ 今までの体験や読書の経験と結び付けて、〈その本を選んだ理由〉を具体的に書いていないもの (解答類型3)

(例)

A

私は**A**の本を読んでみたいと思いました。なぜなら、「ライオンとネズミ」、「北風と太陽」と書かれてあるからです。(五十五字)

・ **C**

私が**C**を読みたいと思ったのは、「浮世絵師描くところの挿絵とともに味わう一冊」と書いてあり、江戸時代の挿絵を見てみたいと思ったからです。(六十八字)

- ・ (裏表紙の文章)、(帯の文章の一部)、(表紙の文章の一部)の中にあるいずれかの言葉を使って書いていないもの

(例) **B**

(解答類型4)

「原話は蟬である」と書いてあるのですが、前に読んだときは、きりぎりすが出てきたので、ほかにもこのよ
うな例があるのか読んで確かめてみたくなりました。

(七十四字)

- * **【ウ】**の本文から引用して書いている。

3 学習指導に当たって

(1) 本に関わる情報に関心を持ち、本の表紙や帯などに書かれている情報を読み取る

読書について指導する際には、本の表紙や帯などに、その本の内容や特徴などに関わる情報があることに気付かせ、日常生活において本を選ぶときの手掛かりとなることを理解させる必要がある。読書生活を豊かにするためには、本の表紙や帯などに示されている情報を活用して、複数の本を比べたり目的に合った本を選んだりすることも大切である。

(2) 文章に書かれている事柄と知識や体験などを結び付けて、自分の考えを明確に書く

文章を読んで自分の考えを明確にもたせるためには、単に印象を述べるにとどまらず、これまでに身に付けてきた知識や自分の体験などと関連付けて具体的に書かせることが大切である。例えば、詩歌などを鑑賞する文章、新聞記事に対して意見を述べる文章、友達が創作した物語を批評する文章など様々な形態の文章を書く中で、繰り返し指導すると効果的である。

4 出典等

河野与一編訳『インソップのお話』（平成十二年六月 岩波書店）、阿刀田高『インソップを知っていますか』（平成二十二年一月 新潮社）、武藤禎夫校注『万治絵入本 伊曾保物語』（平成十二年十二月 岩波書店）による。

《出題の趣旨・学習指導要領との関連・評価の観点・正答》

設問	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点	正答
一	<p>文章の内容を正確に捉えることができるかどうかをみる。</p>	<p>C 読むこと（第一学年） イ 文章の展開に即して内容をとらえ、目的や必要に応じて要約すること。《内容把握や要約》</p>	<p>読む能力</p>	<p>4 A [A]の本に載っているイソップの話の数や題名、対象としている読者の学年が分かる。</p>
二	<p>必要な情報を探し、関連させながら読むことができるかどうかをみる。</p>	<p>C 読むこと（第一学年） カ 様々な種類の文章から必要な情報を集めるための読み方を身に付けること。《情報の活用》</p>	<p>読む能力</p>	<p>[ア] [A] [イ] [C] [ウ] [B]</p>
三	<p>文章に書かれている事柄を基に、今までの体験や読書の経験と結び付けて自分の考えを書くことができるかどうかをみる。</p>	<p>B 書くこと（第二学年及び第三学年） イ 自分の立場及び伝えたい事実や事柄を明確にすること。《事柄や意見》 C 読むこと（第一学年） オ 文章に表れているものの見方や考え方を理解し、自分のものの見方や考え方を広げること。《ものの見方や考え方》</p>	<p>国語への関心・意欲・態度 書く能力 読む能力</p>	<p>例1 [A] 小さいころに読んだことがある「ウサギとカメ」や「肉をくわえたイヌ」が紹介されていて、とてもなつかしく感じたので、それらをもう一度読んでみたくなったからだ。（七十八字） 例2 [B] イソップ寓話は読んだことがありません。でも、「阿刀田流に読み解いた」と書いてあり、そこに著者独特の見方がある面白そうだと思ったので読んでみたいです。（七十六字） 例3 [C] 「江戸時代の人々と同様にやさしい文語文で読み」と書いてあり、学校で古典も勉強したので、やさしい文語文なら私でも読むことができると思ったからだ。（七十二字） 「その他の正答例は、解答類型を参照のこと。」</p>

学習指導要領に示されている言語活動例

様々な文章を比較して読んだり、調べるために読んだりすること。

Ⅲ 調查問題等

中学校第3学年

国語 A

注意

- 1 先生の合図があるまで、冊子を開かないでください。
- 2 調査問題は、1ページから22ページまであります。
- 3 解答は、すべて解答用紙(解答冊子の「国語A」)に記入してください。
- 4 解答は、HBまたはBの黒鉛筆(シャープペンシルも可)を使い、**濃く、はつきりと書いてください。**
- 5 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 6 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 7 解答用紙の解答欄は、裏面にもあります。
- 8 調査時間は、45分間です。
- 9 「国語A」の解答用紙に、組、出席番号、性別を記入し、マーク欄を黒く塗りつぶしてください。

【チケット】

No.0023	No.0023
第一中学校演劇部発表会 『ロミオとジュリエット』	入場券
< 日時 > 平成23年10月16日（日） ● <input type="checkbox"/> ア ……10：30 ● 開演……11：00	10月16日（日）
< <input type="checkbox"/> イ > 第一中学校体育館	第一中学校体育館

1

上の【チケット】は、第一中学校演劇部発表会のチケットです。

ア

イ

には、それぞれ「かいじょう」と読む別の語が入ります。

ア には、「集会や行事などを行う場所を開いて人を入れること。」という意味の「かいじょう」が、 イ には、「会議や集まりなどが行われる場所。」という意味の「かいじょう」が入ります。

ア と イ に当てはまる漢字をそれぞれ書きなさい。

問題は、次のページに続きます。

2

早川さんは、新入生に部活動を紹介する集会で、バレーボール部の紹介をします。次は、紹介のために書いた【早川さんの原稿】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【早川さんの原稿】

新入生の皆さん、こんにちは。私は、バレーボール部の部長の早川です。

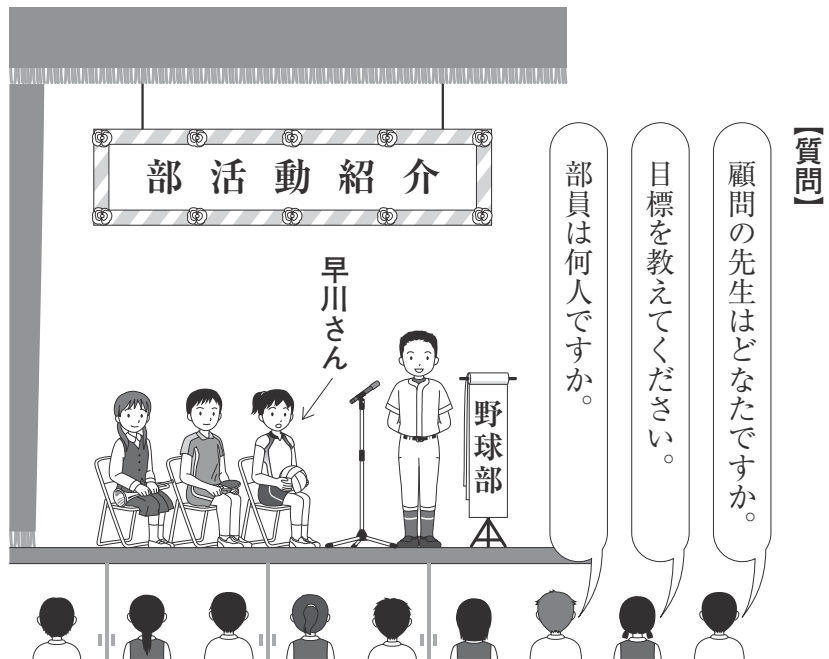
バレーボール部は、現在、二年生八人、三年生十人の十八人で活動しています。顧問の先生は一年一組担任の竹田先生です。皆さん、知っていますね。

皆さんの中で、初心者だけど大丈夫かなと心配している人はいませんか。大丈夫です。私も初心者でしたが、今では試合に出られるようになりました。

初心者も経験者も、バレーボールに興味がある人は、まずは体育館に来て、一度体験してみてください。私たちと一緒に汗を流しましょう。

【早川さんの原稿】から分かる、話の特徴を説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 話の説得力を高めるために、他の人から聞いた意見を紹介している。
- 2 話を分かりやすくするために、専門的な用語に説明を加えている。
- 3 話し手の考えをよりよく伝えるために、始めに結論を述べている。
- 4 聞き手に関心をもたせるために、呼びかけの表現を入れている。



【質問】

顧問の先生はどなたですか。

目標を教えてください。

部員は何人ですか。

二 早川さんより前に話した、他のいくつかの部に対して、新入生から上のような【質問】が出ました。それを聞いた早川さんは、自分の話に付け加えた方がよい内容があることに気付きました。早川さんが話に付け加える内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 初心者も経験者も歓迎していること。
- 2 県大会への出場を目指していること。
- 3 現在の部員数は十八人であること。
- 4 主に体育館で練習を行っていること。

3

田中さんは、ペットボトルのキャップの回収についての生徒会だよりを作成しています。次は、「生徒会だよりの下書き」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【生徒会だよりの下書き】

生徒会だより

平成23年4月15日
第一中学校生徒会

ペットボトルのキャップの回収にご協力を！

生徒会ではペットボトルのキャップの回収を行っています。(ア)

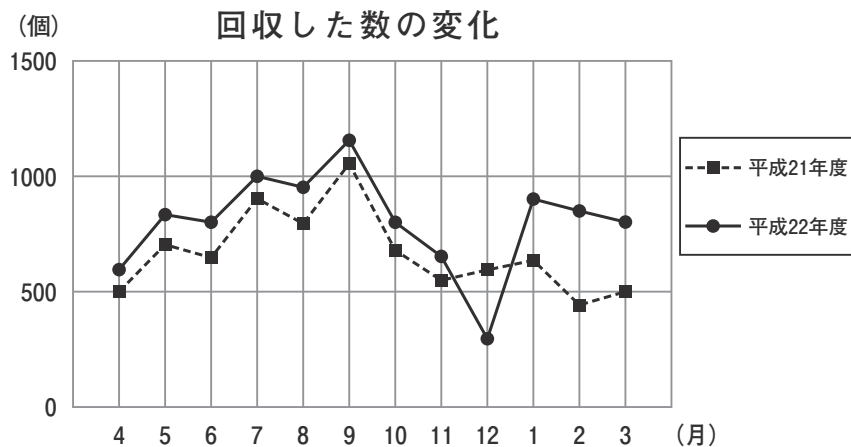
回収されたペットボトルのキャップはリサイクルされるので、二酸化炭素の発生をおさえることができ、環境を保護することになります。また、この活動は世界中の子どもたちにワクチンを届けることにもつながります。(イ)

平成22年度は、みなさんにたくさん協力してもらいました。特に、年末に行った生徒会からの呼びかけに応じて協力してくれる人が増え、冬休み明けは、回収量が平成21年度に比べて大きく伸びました。(ウ)

持ってきたペットボトルのキャップは、これまでどおり回収箱に入れてください。(エ)

本年度も全校生徒の力を合わせてがんばりましょう！

〔グラフ〕



一 田中さんは、【生徒会だよりの下書き】に「グラフ参照」という言葉を入れることにしました。【生徒会だよりの下書き】の(ア)から(エ)までのどこに入れるとよいですか。最も適切なものを一つ選びなさい。

二 【生徒会だよりの下書き】を読み返した田中さんは、書き直した方がよいと思うところを見付けました。どのように書き直した方がよいのかを説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 回収した数の変化を報告することが目的なので、年末から冬休み明けにかけての活動の状況については書かなくてよい。
- 2 新入生も含めて全校生徒に協力を呼びかけることが目的なので、回収箱を設置している場所を書き加えた方がよい。
- 3 ペットボトルのキャップを回収することが目的なので、子どもたちにワクチンを届けることについては書かなくてよい。
- 4 リサイクルの効果を示すことが目的なので、「二酸化炭素の発生を」のあとに具体的な数値を書き加えた方がよい。

4

次の文章は、「私」が子どものころの話です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

(佐藤多佳子「五月の道しるべ」による。)

(注) オオムラサキハツツジの種類の一つ。

(佐藤多佳子「五月の道しるべ」による。)

一 線部①「私は花が欲しくなった」とありますが、それは何をするためですか。次の□に当てはまる言葉を本文中から五字で探し、抜き出しなさい。

た め。

二 線部②「見とがめられる」とありますが、この言葉の意味として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 視線を離さないで見続けられる。
- 2 怪しいと見て問いただされる。
- 3 あなどって軽く扱われる。
- 4 立派だと感心される。

三 — 線部③「でも、ひろってしまふのはいやだった。」とありますが、それはなぜですか。次の1から4までのうち、最も適切
なものを一つ選びなさい。

- 1 花の道しるべは苦勞して作ったもので、ひろう前に弟たちに見せて自慢したい気がしたから。
- 2 花の道しるべの曲線がヘビのように見えたので、不吉な感じがして触りたくない気がしたから。
- 3 花の道しるべをながめていると、自分に何か心浮き立つことが起こるような気がしたから。
- 4 花の道しるべから早く離れないと、大人に見付かって怒られてしまうような気がしたから。

問題は、次のページに続きます。

5 国語の授業で、「大切にしていること」というテーマで文章を書いています。次は、青木さんが最初に書いた文章【A】と、それを読み返し、2段落を書き直した文章【B】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

1 人にはそれぞれ大切にしていることがあります。

す。私は、感謝の気持ちを大切にしています。

2 中学校二年生のときに転校してきて、環境

の変化に戸惑う私を支えてくれたのは、友達の存在でした。「困っていることはない?」と、友達はいつも声をかけてくれました。優しく言葉をかけてくれる友達に支えられ、私は学校生活を送ることができました。

3 人は、だれかに支えられて生きています。私

が大切にしていること、それは、優しく言葉をかけてくれた友達への感謝の気持ちです。

(1から3は、段落の番号を表します。)

【B】

中学校二年生のときに転校してきて、環境の変化に戸惑う私にとって、「困っていることはない?」と、いつも優しく声をかけてくれた友達の存在は大きな支えでした。そして、先日、「人は様々な人に支えられて生きていることを忘れてはいけない。」と、校長先生が全校集会で話されたのを聞きました。そのとき、転校生の私を気づかせてくれた担任の先生や、いつも見守ってくれていた家族など多くの人々がいたことも改めて気付きました。

一 青木さんは、**2**段落をどのように書き直していますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 先生や家族の話題を加え、自分の考えを伝えるための材料を増やしている。
- 2 全校集会の様子を詳しく描写し、その場の様子を思い浮かべやすくしている。
- 3 友達の言葉を多く引用し、自分の気持ちの変化を具体的に説明している。
- 4 比喩ひゆを用いて書き換え、自分が感じたことを分かりやすく伝えている。

二 青木さんは、**2**段落を書き直したことによって、——線部「優しく言葉をかけてくれた友達」も書き直さなければならないと考えました。どのように書き直したらよいですか。「への感謝の気持ちです」に続くように、十字以上、二十字以内で書きなさい。

山田さんは、「竹取物語」について資料集で調べています。次は、山田さんが開いた【索引のページ】です。これを読んで、あの問いに答えなさい。

【索引のページ】

さくいん 索引

スバル……………	114	相聞歌……………	28
スピーチ……………	231	測量船……………	148
せ		曾根崎心中……………	76・95
世阿弥……………	94	尊敬語……………	218
清少納言……………	42・54・72	た	
醒睡笑……………	76・93	対義語……………	192
絶句……………	183	体言……………	198
接続語……………	196	体言止め……………	38・152・162
接続詞……………	198・200	第三の新人……………	99・123
説話……………	66・67	代名詞……………	198
旋頭歌……………	28	高瀬舟……………	114
戦後派……………	99	高浜虚子……………	163・164
川柳……………	92	高村光太郎……………	98・143・145
そ		滝沢馬琴……………	77・93
雑歌……………	28	たけくらべ……………	122
草書……………	187	竹取物語……………	42・44・46
僧正遍昭……………	48・61	太宰治……………	99・121

◆ 太い数字は、複数ページで取り上げている場合、より詳しく解説しているページ。

一 【索引のページ】の特徴を説明したものと最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 筆者、発行年月日などがまとめて記されているので、だれがこの本を書いていつ出版されたのかを知ることができる。
- 2 筆者が本を書いたきっかけやねらいなどが書かれているので、筆者の伝えたいことを的確にとらえることができる。
- 3 本の構成やおおまかな内容などが示されているので、必要な情報がどこにあるのか見当を付けることができる。
- 4 本に出てくる重要な語句などが五十音順に並べられているので、必要な情報を簡単に見付けることができる。

二 「竹取物語」について、より詳しく解説しているのは何ページですか。そのページを【索引のページ】の中から探し、数字で書きなさい。

小学校六年生に中学校の様子をよく知ってもらうために、林さんたちは、中学校を案内することになりました。次は、案内する場所についての話し合いの一部です。司会は、林さんです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

林 教室のほかに、どこを案内するのがよいですか。意見を述べる際には、理由もあわせて言ってください。

山本 私は、学校図書館がよいと思います。本の数は、小学校よりも多いし、種類も豊富だからです。また、週末は地域に開放しているので、訪れたことのある小学生もいるのではないのでしょうか。そういう意味では中学校に親しみをもってもらえる場所だと思うので、私は学校図書館を案内するのがよいと思います。

三上 中学校に親しみをもってもらえる場所を案内することには賛成ですが、小学校の学校図書館もけっこう広いし、本の種類も多かった気がします。それより校舎横の部室がよいと思います。部活動は中学校生活の大きな楽しみの一つですから。

林 つまり、三上さんの意見は、学校図書館よりも部室を案内した方がよいということですね。ほかに意見はありませんか。

中村 私は、部室を案内することには反対です。学校図書館については、図書委員会の活動も紹介できるので賛成です。

林

一 三上さんの発言について説明したものと最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 他の人の意見を尊重した上で、自分の意見を明確に述べている。
- 2 他の人の意見を尊重した上で、疑問に思うことを尋ねている。
- 3 他の人の意見を尊重した上で、その中から最もよいものを選んでいる。
- 4 他の人の意見を尊重した上で、自分の意見をそれに合わせている。

二 司会の林さんは、中村さんの発言の内容に不足があると思いました。林さんは、中村さんにどのように問いかけるとよいですか。ここまでの林さんの発言を参考にして に当てはまる言葉を、十字以上、三十字以内で書きなさい。

8

行書には、点画が連続したり省略されたりするという特徴があります。次の例にならって、
ねいに書きなさい。

〈行書〉

〈楷書〉

例

枝

読



支

読

才

を楷書で正しくてい

問題は、次のページに続きます。

9

次の一から五までの各問いに答えなさい。

一 次の1から3までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書かいしよでていねいに書きなさい。

1 かぜをヨボウする。

2 祭りの日程をケントウする。

3 あいさつをカわす。

二 次の1から3までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

1 筆に勢いがある。

2 生産量が増える傾向にある。

3 目上の人を敬う。

三 次のアからカの文では、() の中の1から4までのうち、どれが最も適切ですか。それぞれ一つずつ選びなさい。

- ア シューベルトの名曲を (1 感傷 2 鑑賞 3 観賞 4 干渉) する。
- イ 旅行に備えて (1 緊密 2 精密 3 綿密 4 親密) な計画を立てる。
- ウ いたずらをして、しかられても (1 暑い 2 暖かい 3 寒い 4 涼しい) 顔をしている。
- エ 参観日には父が学校へ来ると (1 申して 2 おっしゃって 3 話されて 4 申されて) おりました。
- オ 問題を解決するために知恵を (1 けずる 2 とげる 3 しぼる 4 さぐる)。
- カ 彼は、困難な仕事を (1 いかに 2 いずれ 3 いても 4 いまだ) 簡単にやってのけた。

四 次の1と2の文には、それぞれ「行う」、「きれいだ」という語が使われています。□ に当てはまるように、これらの語を活用させてそれぞれ書きなさい。

- 1 「行う」 ↓ 雨が強いので、野外での観察は□ ないことにします。
- 2 「きれいだ」 ↓ 晴れた日には、ここからでも富士山が□ 見える。

五 次は、中国の『韓非子』^{かんぴし}という本にある話【A】と、その現代語訳【B】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

(竹内照夫『新訳漢文大系 第12巻 韓非子(下)』による。)

(竹内照夫『新訳漢文大系 第12巻 韓非子(下)』による。)

【B】

楚の国の人で、盾と矛とを売る者がいた。その盾をほめて、「わたしの盾の堅いことといたら、突き通せるものはない。」と言った。また、その矛をほめて、「わたしの矛の鋭いことといたら、どんなものでも突き通さないことはない。」と言った。ある人が、「あなたの矛で、あなたの盾を突き通したらどうなるか。」と尋ねた。その人は答えることができなかった。

1 線部「いかん」の意味を【B】の中から抜き出しなさい。

2 【A】の話から「矛盾」という言葉が生まれました。この言葉の使い方として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 忘れ物をしないかと気にしすぎて、何度も持ち物を確かめるのは矛盾している。
- 2 紙の無駄づかいを注意するプリントを作りすぎて捨てているのは矛盾している。
- 3 同じことを何度注意されても自分の短所を改めようとしなのは矛盾している。
- 4 テストが近づいたので、計画を立てて一生懸命に勉強するのは矛盾している。

平成 23 年度 全国学力・学習状況調査
平成 23 年 4 月 文部科学省

中学校第3学年

国語 B

注意

- 1 先生の合図があるまで、冊子を開かないでください。
- 2 調査問題は、1ページから12ページまであります。
- 3 解答は、すべて解答用紙(解答冊子の「国語B」)に記入してください。
- 4 解答は、HBまたはBの黒鉛筆(シャープペンシルも可)を使い、**濃く、はっきりと**書いてください。
- 5 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 6 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 7 解答用紙の解答欄は、裏面にもあります。
- 8 調査時間は、45分間です。
- 9 「国語B」の解答用紙に、組、出席番号、性別を記入し、マーク欄を黒く塗りつぶしてください。

1

い。
浅井さんは、学校図書館で次の【ピクトグラムについて書かれた文章】を見付けました。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

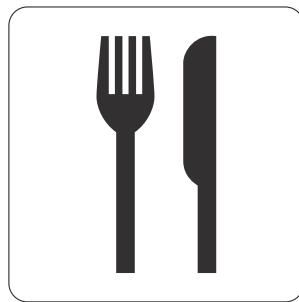
【ピクトグラムについて書かれた文章】

右は、非常口でよく見かける表示である。これは、伝えたい事柄を絵や図などを用いて表現した「ピクトグラム」と呼ばれるもので、公共施設を中心に多く見られる。文字による説明ではないため、言葉の壁を越えて、だれでも素早く情報を得ることが可能である。デザインも単純化されているものが多い。例えば、非常口のピクトグラムは、人が外に出ようとしている様子によって、「非常口」の場所を示している。



このような特徴をもつピクトグラムには、デザインにおいて、さらにいくつかの配慮がなされている。ここでは、二つ紹介する。

①のピクトグラムは、フォークとナイフの絵で「レストラン」を示している。食事場所を探している人には役立つ表示であるが、宣伝や広告などとは違い、食事をしたいという気持ちにさせるものではない。不必要なものを入れずに、フォークとナイフの絵だけでレストランがあるという情報を伝えている。つまり、必要な情報のみが伝わるよう配慮がなされているのである。



① レストラン

②は、「くず入れ」を示すピクトグラムである。捨てられるゴミをそのままの形で表現するのではなく、複数の四角形で表していることに注目したい。ピクトグラムは、見る人に不快感を与えたり、その場の雰囲気を壊したりしない配慮がなされていることが分かる。



② くず入れ

一 【ピクトグラムについて書かれた文章】で述べられている「ピクトグラム」について説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 物や場所の特徴を詳しく知ってもらうために、文字だけで分かりやすく表現している。
- 2 物や場所に関する情報を素早く伝えるために、単純化した絵や図などで表現している。
- 3 物や場所についてより具体的に説明するために、それらをありのままに表現している。
- 4 物や場所を繰り返し利用してもらうために、それらの魅力を目立たせて表現している。

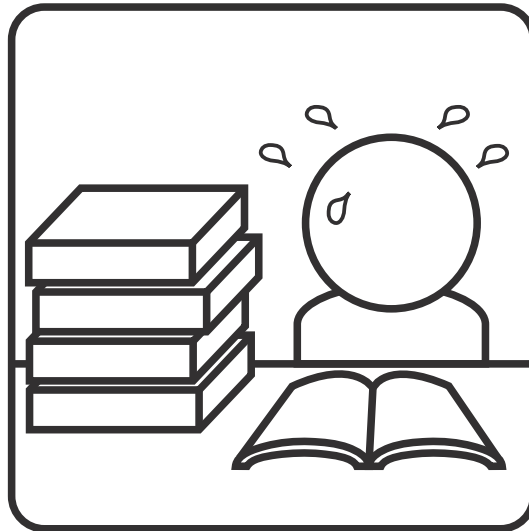
二 浅井さんは、次の【トイレを示すピクトグラムの例】のAとBとを比べ、あとの□のように考えました。□に当てはまる言葉を、「ピクトグラムについて書かれた文章」の中にある言葉を使って、八字以内で書きなさい。

【トイレを示すピクトグラムの例】



Aは人をデザインしたもので、どのような場所でも使用できるが、トイレを示すものであることが分からない心配がある。一方、Bは便器をデザインしたもので、トイレを示すものであることが分かりやすい。しかし、場所によっては□心配がある。

三 浅井さんは、学校図書館のピクトグラムを作成しようと思い、その候補として次のアとイを考えました。あなたなら、どちらのピクトグラムを採用するのがよいと考えますか（どちらのピクトグラムを選んでもかまいません）。あなたの考えとその理由を、あとの条件1から条件3にしたがって書きなさい。

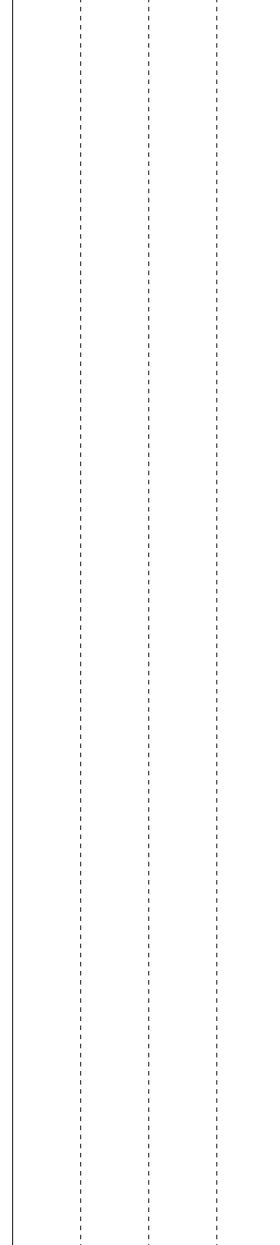


条件1 アとイのピクトグラムを比べて書くこと。

条件2 【ピクトグラムについて書かれた文章】の中にある、特徴や配慮についての言葉を使って書くこと。

条件3 三文で書くこと。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。



2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(1から6は、段落の番号を表します。)

1 マンモスや恐竜などの骨を博物館で観察したことはあるだろうか。これらの動物は既に絶滅しているにもかかわらず、まるで今にもよみがえりそうな姿で生き生きと復元されている。これは、絶滅した生物を分類し、その生態や進化の過程を明らかにする古生物学という学問の研究成果の一つである。マンモスや恐竜のような大型動物の場合、数万年から数億年という時間を経ても、骨の化石が比較的よい状態で発見される。しかし、小型動物の場合、(注1)たせきぶつ堆積物に埋没する過程で分解されて、骨はほとんど残らない。骨が残っていないとすると、小型動物の一つであるネズミ類は何によって研究されているのだろうか。実は、ネズミ類は、歯の化石によって研究されている。歯は体の中で最も硬い組織であるため、化石として保存されやすいからである。

3 それでは、ネズミ類の歯の化石はどのようにして発掘するのだろうか。大型動物の場合は、堆積物の中から直接化石を発掘することができる。しかし、この方法で発掘するには、(注2)ネズミ類の歯の化石は、あまりにも小さい。そこで、次のような方法をとる。まず、土壌や河川にたまった砂や泥などの堆積物を採取し、(注2)ふるいにかける。ネズミ類の歯の化石は泥よりは大きいので、砂粒とともにふるいの上に残留する。次に、顕微鏡を使って残留物の中から歯の化石を拾い出す。この方法によって(注3)標本数が増え、どんな種類のネズミが、どの時代に生存し、どのような生態系に属していたのかを探ることが可能になった。

4 このことは、ネズミ類に限ったことではない。動物の歯の形態は(注4)しゆ種によって異なるため、その形態をつぶさに観察し比較することで、その動物の属する種やグループを判断することができる。歯の形態がまったく同じであれば同じ種であると分かり、異なっても似ていれば、同じグループに属する種であると考えることができる。例えば、私たちヒトの歯の形はサルに似ている。しかし、サルの犬歯は(注5)ヒトの犬歯よりも鋭く大きい。だから、サルはヒトと同じグループに属していても、異なる種であると分かる。ネズミ類の場合、発見される化石のほとんどは歯であるため、歯の形態で種を区別するという方法は特に重要である。

5 この知識を応用し、違う時代の同じグループ内の種を比較することで、そ

の生物の進化の過程や生息分布を調べることができる。現存するネズミ類で説明すると、例えば、現在のオナガネズミの歯のかみ合わせ面と約三五〇〇万年前のオナガネズミの歯のそれを比較すると、現在のオナガネズミの歯は真ん中が盛り上がり、より複雑な形になったことが分かる。この事実は、オナガネズミがより効果的に食べ物を細かく砕けるように進化したことを示している。このような形態の特徴を古い時代から新しい時代に向かって丹念に追っていくことで、時間とともに生物がどのように変化したのかを明らかにすることができる。また、違う場所から出てきた歯の化石が、同じグループに属すると決定できれば、その生物が生息していた範囲が分かる。

6 ネズミ類の歯の化石は、博物館で展示されているマンモスや恐竜の骨のようになかったよさはない。しかしながら、複雑で多様なネズミ類の歯の一つ一つは、進化というジグソーパズルの大事なピースとなるのである。

(木村由莉「古生物学におけるネズミ」による。)

(注1) 堆積物||風、水、氷河などによって運ばれ、地表や海底などに積み重なった土砂など。

(注2) ふるい|| 枠の底に目の細かい網を張った道具。

(注3) 標本|| 研究や学習に使うための実物見本。サンプル。

(注4) 種|| 生物を分類する上で、最も小さい単位。

(注5) 犬歯|| 前歯と奥歯の間にあるとがった歯。



【オナガネズミ】

一 この文章の段落相互の関係について説明したものと最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 [3]段落は、[2]段落で説明された内容に対して否定的な意見を述べている。
- 2 [4]段落は、[3]段落までの様々な事例を踏まえて新たな疑問を述べている。
- 3 [5]段落は、[4]段落の内容を受けて明らかになる事柄とその例を述べている。
- 4 [6]段落は、[1]段落で提示された課題について様々な解決方法を述べている。

二 — 線部「進化というジグソーパズルの大事なピースとなるのである」とありますが、ひゆ比喩を用いたこの表現が伝えようとしている内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 ネズミ類の進化の過程を明らかにする上で、歯の化石が重要な価値をもつこと。
- 2 ネズミ類の骨の化石がすべてそろわない限り、生物の進化のなぞは解けないこと。
- 3 ネズミ類の歯の化石は数が少ないので、マンモスや恐竜の化石より価値が高いこと。
- 4 ネズミ類の骨格は堆積物に埋没する過程で分解され、化石としては保存されにくいこと。

※<参考> 「Q & A」の形式の例

Q (質問)	なぜ、冬の空は夏の空より澄んで見えるのですか？
A (答え)	空気が濁っているか澄んでいるかは、空気中含まれている水蒸気やちりなどが多いか少ないかによります。冬は夏に比べて気温も低く、対流活動も弱いため空気中の水蒸気やちりなどが少なくなります。このため冬の空は夏の空より澄んで見えます。

(気象庁ホームページによる。)

- 下の二つの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

Q (質問)

な ぜ ，	
20	
50	

A (答え)

三 この文章を読んだことのない人に対して、あなたがこの文章を読んで分かったことを一つ取り上げて、紹介することになりました。取り上げたことについて、「Q & A」(Question and Answer: 質問と、それに対する答え)の形式で書きなさい。なお、Q (質問)は、「なぜ」に続けて、二十字以上、五十字以内で書きなさい(解答用紙に書かれている書き出しの字数を含みます。)。読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

3

高田さんは、小学生のころに好きだったイソップの話に関する本を読もうと考え、次のA、B、Cの本を見付けました。次のページの「ア」、「イ」、「ウ」は、A、B、Cの本の一部です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

A

河野与一編訳『イソップのお話』の表紙と裏表紙

(裏表紙の文章)

裏表紙の文章

B

阿刀田高『イソップを知っていますか』の表紙と裏表紙と帯

(帯の文章の一部)

帯の文章の一部

C

武藤禎夫校注『万治絵入本 伊曾保物語』の表紙と裏表紙

(表紙の文章の一部)

表紙の文章の一部

(注1) 寓話=教訓的な内容を含んだたとえ話。

(注2) 文語=昔の文章に使われた言葉。

【ア】

(河野与一編訳『イソップのお話』による。)

【イ】

(武藤禎夫校注『万治絵入本 伊曾保物語』による。)

【ウ】

(阿刀田高『イソップを知っていますか』による。)

(注3) 下心Ⅱ文章に隠されている意味。

- 一 **A**の（裏表紙の文章）に書かれていることからどのようなことが分かりますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 **A**の本の著者がイソップの話以外にもギリシア語の作品を訳していることが分かる。
- 2 **A**の本に収められたイソップの話の教訓は、一般には知られていないことが分かる。
- 3 **A**の本がいつ出版されたかと、イソップの話がどのようにして生まれたかが分かる。
- 4 **A**の本に載っているイソップの話の数や題名、対象としている読者の学年が分かる。

- 二 **【ア】**、**【イ】**、**【ウ】**は同じ話を取り上げています。**【ア】**、**【イ】**、**【ウ】**は、それぞれ**A**、**B**、**C**のどの本に載っていますか。（裏表紙の文章）、（帯の文章の一部）、（表紙の文章の一部）を手がかりにして、最も適切なものを一つずつ選び、その記号を書きなさい。

これで、国語Bの問題は終わりです。

平成 23 年度 全国学力・学習状況調査
平成 23 年 4 月 文部科学省

解答用紙

※この答案番号は、あなたが受けるすべての調査に共通した番号なので、ほかの答案番号の解答(回答)用紙は、使わないでください。

学校名

国語 A オモテ

解答欄はウラにもあります。

1 ① ② ③ ④

2

6

1 ① ② ③ ④

2

ページ

5

1 ① ② ③ ④

2 私が大切にしていること、それは

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

への感謝の気持ちです。

4

1

2 ① ② ③ ④

3 ① ② ③ ④

4

5

ため。

3

1 ⑦ ① ⑦ ⑤

2 ① ② ③ ④

2

1 ① ② ③ ④

2 ① ② ③ ④

1

ア

イ

答案番号

絶対に汚さないこと。

※「組」と「出席番号」は、下の列のように、2ケタで記入し、マーク欄を塗りつぶしてください。

例：3組 7番の場合
組：D13 出席番号：017

生徒記入欄		性別	
組	出席番号	男	女
00	00	0	0
01	01	0	0
02	02	0	0
03	03	0	0
04	04	0	0
05	05	0	0
06	06	0	0
07	07	0	0
08	08	0	0
09	09	0	0
10	10	0	0
11	11	0	0
12	12	0	0
13	13	0	0
14	14	0	0
15	15	0	0
16	16	0	0
17	17	0	0
18	18	0	0
19	19	0	0

※組・出席番号が1ケタの場合、左の0を塗りつぶしてください。

1040

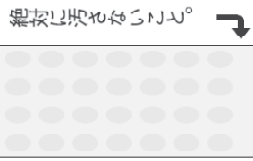
※この答案番号は、あなたが受けるすべての問題に共通した番号なので、ほかの答案番号の解答(回答)用紙は、使わないでください。

(必ず取り除く) 学校名

国語B オモテ

解答欄はウラにもあります。

答案番号



※「組」と「出席番号」は、下の例のように、2ケタで記入し、マーク欄を塗りつぶしてください。
例：3組 7番の場合

組：013 出席番号：07

生徒記入欄		性別	男	女
組	出席番号			
00	00	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
01	01	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
02	02	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
03	03	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
04	04	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
05	05	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
06	06	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
07	07	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
08	08	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
09	09	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※組・出席番号が1ケタの場合、左の0を塗りつぶしてください。

1

- 一 ① ② ③ ④

二 場所によっては

Blank lined area for writing an answer.

心配がある。

三

Large blank lined area for writing an answer.

2

- 一 ① ② ③ ④

- 二 ① ② ③ ④

三

Q (質問)

なぜ，

A (答え)

Blank lined area for writing an answer.

解答欄はオモテにもありません。

全国学力・学習状況調査 解答(回答)用紙 ⑤ 国語B

3 一 ① ② ③ ④

二 [ア] [イ] [ウ]

← 選んだ本の記号に○を付けなさい。

三 選んだ本の記号

A B C

<その本を選んだ理由>

50

80

正 答（例）

国語A オモテ

学校名

解答欄はウラにもあります。

※この答案番号は、あなたが受けるすべての理合に共通した番号なので、ほかの答案番号の解答(回答)用紙は、使わないでください。
絶対に汚さないこと。

答案番号

※「組」と「出席番号」は、下の例のように、2ケタで記入し、マーク欄を塗りつぶしてください。
例：3組 7番の場合
組：03 出席番号：07

生徒記入欄		性別
組	出席番号	男 女
00	00	男
01	01	女
02	02	男
03	03	女
04	04	男
05	05	女
06	06	男
07	07	女
08	08	男
09	09	女

※組・出席番号が1ケタの場合、左の0を塗りつぶしてください。

1040

※ 各設問の正答の条件、他の解答例などについては、「II 調査問題の解説」や「2 解答類型」に記載しているのので、採点や学習指導の改善等に当たっては、それぞれ参照されたい。

■全国学力・学習状況調査 解答(回答)用紙 ⑥ 国語 A

1

ア	開場
イ	会場

↓ 解答類型 P.6 参照

2

一	①	②	③	●
二	①	●	③	④

↓ 解答類型 P.6 参照

3

一	㊦	㊧	●	㊨
二	①	●	③	④

↓ 解答類型 P.7 参照

4

一	ミ	ツ	を	す	う	た	め。
---	---	---	---	---	---	---	----

二	①	●	③	④
三	①	②	●	④

↓ 解答類型 P.7 参照

5

一	●	②	③	④
---	---	---	---	---

二 私 が 大 切 に し て い る こ と 、 そ れ は 、
 例 私 を 支 え て く れ て い る 多 く の 人 々
 への 感 謝 の 気 持 ち で す。

↓ 解答類型 P.8 参照

6

一	①	②	③	●
---	---	---	---	---

二	例
	4 6

ページ ↓ 解答類型 P.9 参照

※ 各設問の正答の条件、他の解答例などについては、「Ⅱ 調査問題の解説」や「2 解答類型」に記載しているので、採点や学習指導の改善等に当たってはそちらも参照されたい。

全国学力・学習状況調査 解答(回答)用紙 ⑥ 国語 A

7 一 ● ② ③ ④

例
 中 村 さん は 、 な ぜ 部 室 を 案 内 す る
 こ と に 反 対 な の で す か 。

8
 枝
 木

↓ 解答類型 P.11 参照

↓ 解答類型 P.9 ↓ P.11 参照

9 一 1 予 防 2 検 討 3 交 わ す
 二 1 い き お い 2 け い こ う 3 う や ま う
 三 ア ① ● ③ ④ イ ① ② ● ④ ウ ① ② ③ ●
 エ ● ② ③ ④ オ ① ② ● ④ カ ① ② ● ④

四 1 雨が強いので、野外での観察は ないことにします。

2 晴れた日には、ここからでも富士山が 見える。

五 1

2 ① ● ③ ④

↓ 解答類型 P.11 ↓ P.14 参照

〔切り取り線〕をいびきいし切り取る。こ。

解答欄はオモテにもあります。

国語B オモテ

学校名

解答欄はウラにもあります。

絶対汚さないこと。

●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

答案番号

※「組」と「出席番号」は、下の例のように、2ケタで記入し、マーク欄を塗りつぶしてください。
例：3組 7番の場合

組：013 出席番号：017

生徒記入欄	
性別	男 女
出席番号	00 01 02 03 04 05 06 07 08 09
組	00 01 02 03 04 05 06 07 08 09

※組：出席番号が1ケタの場合、左の○を塗りつぶしてください。

1030

全国学力・学習状況調査 解答(回答)用紙 ⑤ 国語B

※「2 解答類型」の正答の条件、他の解答例などについては、「Ⅱ 調査問題の解説」や「2 解答類型」に記載しているのので、採点や学習指導の改善等に当たってはそれぞれ参照されたい。

1 ① ● ③ ④

二 場所によっては、券 囲 気 に 合 わ な い 心配がある。

三 例 アは、人が本を手に取りの様子だけで学校図書館を示しており、単純なデザインである。イは、本が乱雑に重なっていたり汗が出ていたりと unnecessary なものが描かれていて複雑である。だから、私はアを採用する。

2 ① ② ● ④

二 ● ② ③ ④

三

な	ぜ	、	ネ	ズ	ミ	類	の	進	化	の	化
石	に	よ	っ	て	研	究	さ	れ	て	い	る
か	。										す

A (答え) 例

歯は体の中で最も硬い組織であるため、ネズミ類などの小型動物でも化石として保存されやすいからです。

↓ 解答類型 P.16 参照

↓ 解答類型 P.19 参照

※ 各設問の正答の条件、他の解答例などについては、「Ⅱ 調査問題の解説」や「2 解答類型」に記載しているので、採点や学習指導の改善等に当たってはそちらも参照されたい。

全国学力・学習状況調査 解答(回答)用紙 ⑤ 国語 B

3 一 ① ② ③ ●

二 [ア] [A] [イ] [C] [ウ] [B]

例 ← 選んだ本の記号に○を付けなさい。

三 選んだ本の記号 (A) B C

〈その本を選んだ理由〉

例 小さいころに読んだことがある
 「ウサギとカメラ」や「肉をくわえ
 たイヌ」が紹介されていて、とて
 もなつかしく感じたので、それら
 をもう一度読んでみたくなっ
 たからだ。

↓ 解答類型 P.23
 ↓ 参照 P.25

点字問題（抜粋）

【チケット】

第一中学校演劇部発表会		No.0023	No.0023
『ロミオとジュリエット』		入場券	
＜日	時＞	平成23年10月16日（日）	
		● <u>（ア）</u> かいじょう ……10：30	
		● 開演……11：00	
＜ <u>（イ）</u> かいじょう＞		第一中学校体育館	

1

次の【チケット】は、第一中学校演劇部発表会のチケットです。傍線部(ア)と(イ)の「かいじょう」は、それぞれ別の語です。

(ア)と(イ)のそれぞれの語の意味として適切なものを、次の1から4までの中から一つずつ選びなさい。

- 1 会議や集まりなどが行われる場所。
- 2 海の上。海面。
- 3 集会や行事などを行う場所を開いて人を入れること。
- 4 二階以上の建物の上の階。

8

次の漢字の成り立ちについての説明はどんな文字についての説明ですか、次の1から4までの中から適切なものを一つ選びなさい。

(漢字の成り立ちについての説明) 物の形を点や線でかたどって作られた文字。

- 1 指示文字
- 2 会意文字
- 3 象形文字
- 4 形声文字

9

次の一から五までの各問いに答えなさい。

— 次の1から3までの「・・・」で示した部分と同じ漢字を用いる語句を、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

1 かぜを予「防」する。

2 祭りの日程を「検」討する。

3 プレゼントを「交」換する。

ア 「ぼう」ふうりん

ア 「けん」きゅうろんぶん

ア 「こう」やくすう

イ 「ぼう」えんきょう

イ かんじ「けん」てい

イ 「こう」とうがっこう

ウ 「ぼう」りよく

ウ 「けん」おかん

ウ りっ「こう」ほしや

エ てつ「ぼう」

エ ほ「けん」しつ

エ せだい「こう」たい

二 次の1から3までの文中の「・・・」で示した語句の意味を答えなさい。

- 1 「勢力」を伸ばす。
- 2 生産量が増える「傾向」にある。
- 3 目上の人を「尊敬」する。

三 次のアからカまでの に入れるには、1から4までのうち、どれが最も適切ですか。それぞれ一つずつ選びなさい。

- ア シューベルトの名曲を する。
- 1 陥没
 - 2 鑑賞
 - 3 関連
 - 4 感謝

1 浅井さんは、学校図書館で次の【ピクトグラムについて書かれた文章】を見付けました。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【ピクトグラムについて書かれた文章】

非常口でよく見かける表示で、人が外に出ようとしている様子によって、「非常口」の場所を示しているものがある。これは、伝えたい事柄を絵や図などを用いて表現した「ピクトグラム」と呼ばれるもので、公共施設などを中心に多く見られる。文字による説明ではないため、言葉の壁を越えて、だれでも素早く情報を得ることが可能である。デザインも単純化されているものが多い。

このような特徴をもつピクトグラムには、デザインにおいて、さらにいくつかの配慮がなされている。ここでは、二つ紹介する。

一例目のピクトグラムは、フォークとナイフの絵で「レストラン」を示している。食事場所を探している人には役立つ表示であるが、宣伝や広告などとは違い、食事をしたいという気持ちにさせるものではない。不必要なものを入れずに、フォークとナイフの絵だけでレストランがあるという情報を伝えている。つまり、必要な情報のみが伝わるよう配慮がなされているのである。

二例目は、「くず入れ」を示すピクトグラムである。捨てられるゴミをそのままの形で表現するのではなく、複数の四角形で表していることに注目したい。ピクトグラムは、見る人に不快感を与えたり、その場の雰囲気を壊したりしない配慮がなされていることが分かる。

三 浅井さんは、ピクトグラムの特徴や配慮をいかして、給食時間を利用した校内放送で、校内美化の呼びかけをしようと、次のアとイの原稿を考えました。あなたなら、どちらの説明を採用するのがよいと考えますか（どちらの説明を選んでも構いません）。あなたの考えとその理由を、次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

ア 今月の学校全体の目標は、「学校をきれいにしよう」です。目標達成のためにがんばりましょう。

イ 当番の人は、廊下、教室の床、トイレ、下駄箱の清掃をしましょう。今月の学校全体の目標は、「学校をきれいにしよう」です。ので、ゴミなどを残さないようにしましょう。

条件1 アとイの説明を比べて書くこと。

条件2 【ピクトグラムについて書かれた文章】の中にある、特徴や配慮についての言葉を使って書くこと。

条件3 三文で書くこと。

ここから先のページは、
裏表紙の方からお読みください。

ここから先のページは,
表紙の方からお読みください。

【参考文献】

- 文部科学省「中学校学習指導要領（平成10年12月告示，平成15年12月一部改正）」平成16年1月20日（改訂版）
- 文部科学省「中学校学習指導要領（平成20年3月告示）」
- 文部科学省「中学校学習指導要領（平成10年12月）解説 ー国語編ー（平成11年9月，平成16年5月一部補訂）」平成16年8月25日（一部補訂）
- 文部科学省「中学校学習指導要領解説 国語編」平成20年9月
- 全国的な学力調査の実施方法等に関する専門家検討会議「全国的な学力調査の具体的な実施方法等について（報告）」平成18年4月25日
- 文部科学省「読解力向上に関する指導資料 ～PISA調査（読解力）の結果分析と改善の方向～」平成17年12月
- 文部科学省「読解力向上プログラム」平成17年12月
- 国立教育政策研究所教育課程研究センター「評価規準の作成，評価方法の工夫改善のための参考資料（中学校）ー評価規準，評価方法等の研究開発（報告）ー」平成14年2月
- 国立教育政策研究所教育課程研究センター「評価規準の作成のための参考資料 ー中学校ー」平成22年11月
- 文部科学省 国立教育政策研究所「平成19年度 全国学力・学習状況調査【中学校】報告書」平成20年1月
- 文部科学省 国立教育政策研究所「平成20年度 全国学力・学習状況調査【中学校】報告書」平成20年11月
- 文部科学省 国立教育政策研究所「平成21年度 全国学力・学習状況調査【中学校】報告書」平成21年12月
- 文部科学省 国立教育政策研究所「平成22年度 全国学力・学習状況調査【中学校】報告書」平成22年10月
- 国立教育政策研究所教育課程研究センター「平成19年度 全国学力・学習状況調査解説資料 中学校 国語」平成19年5月
- 国立教育政策研究所教育課程研究センター「平成20年度 全国学力・学習状況調査解説資料 中学校 国語」平成20年4月
- 国立教育政策研究所教育課程研究センター「平成21年度 全国学力・学習状況調査解説資料 中学校 国語」平成21年4月
- 国立教育政策研究所教育課程研究センター「平成22年度 全国学力・学習状況調査解説資料 中学校 国語」平成22年4月

(62) 解答を文章で書く問題がありましたが、それらの問題で最後まで解答を書こうと努力しましたか。

- ① すべての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
- ② 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあつた
- ③ 書く問題は全く解答しなかった

あなたは、今回の国語の問題について、どのように思いましたか。次の(61)、(62)のそれぞれについて、当てはまるものを1つずつ選んでください。

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(1)から(6)は、段落の番号を表します。

① マンモスや恐竜などの骨を博物館で観察したことはあるだろうか。これらの動物は既に絶滅しているにもかかわらず、まるで今にもよみがえりそうな姿で生き生きと復元されている。これは、絶滅した生物を分類し、その生態や進化の過程を明らかにする古生物学という学問の研究成果の一つである。マンモスや恐竜のような大型動物の場合、数万年から数億年という時間を経ても、骨の化石が比較的よい状態で発見される。しかし、小型動物の場合、堆積物に埋没する過程で分解されて、骨はほとんど残らない。骨が残っていないとすると、小型動物の一つであるネズミ類は何によって研究されているのだろうか。実は、ネズミ類は、歯の化石によって研究されている。歯は体の中で最も硬い組織であるため、化石として保存されやすいからである。

② それでは、ネズミ類の歯の化石はどのようにして発掘するのだろうか。大型動物の場合は、堆積物の中から直接化石を発掘することができる。しかし、この方法で発掘するには、ネズミ類の歯の化石は、あまりにも小さい。そこで、次のような方法をとる。まず、土壌や河川にたまった砂や泥などの堆積物を採取し、ふるいにかける。ネズミ類の歯の化石は泥よりは大きいので、砂粒とともにふるいの上に残留する。次に、顕微鏡を使って残留物の中から歯の化石を拾い出す。この方法によって標本数が増え、どんな種類のネズミが、どの時代に生存し、どのような生態系に属していたのかを探ることが可能になった。

③ このことは、ネズミ類に限ったことではない。動物の歯の形態は種によって異なるため、その形態をつぶさに観察し比較することで、その動物の属する種やグループを判断することができる。歯の形態がまったく同じであれば同じ種であることが分り、異なっても似ていれば、同じグループに属する種であると多えることができる。例えば、私たちがビートの歯の形はサルに似ている。しかし、サルの歯はビートの歯よりも鋭く大きい。だから、サルはビートと同じグループに属していても、異なる種であると分かる。ネズミ類の場合、発見される化石のほとんどは歯であるため、歯の形態で種を区別するという方法は特に重要である。

④ この知識を応用し、違う時代の同じグループ内の種を比較することができる。現存するネズミ類で説明すると、例えば、現在のオナガネズミの歯のかみ合わせ面と約三五〇〇万年前のオナガネズミの歯のそれとを比較すると、現在のオナガネズミの歯は真ん中が盛り上がり、より複雑な形になったことが分かる。この事実を、オナガネズミがより効果的に食べ物を細かく砕けるように進化したことを示している。このような形態の特徴を古い時代から新しい時代に向かって丹念に追っていくことで、時間とともに生物がどのように変化したのかを明らかにすることができる。また、違う場所から出てきた歯の化石が、同じグループに属すると決定できれば、その生物が生息していた範囲が分かる。

⑤ ネズミ類の歯の化石は、博物館で展示されているマンモスや恐竜の骨のようなくっつきやすいものではない。しかしながら、複雑で多様なネズミ類の歯の一つ一つは、進化というジグソーパズルの大事なピースとなるのである。


(注1) 堆積物：風、水、氷河などによって運ばれ、地表や海底などに積み重なった土砂など。

(注2) ふるい：鉢の底に目の細かい網を張った道具。

(注3) 標本：研究や学習に使うための実物見本。サンプル。

(注4) 種：生物を分類する上で、最も小さい単位。

(注5) 大歯：前歯と奥歯との間にあるとがった歯。



【オナガネズミ】

中国B-6

中国B-5

(61) この問題にあるような、長い文章を読むのは難しい

- ① 難しいと思う
- ② どちらかといえば、難しいと思う
- ③ どちらかといえば、難しいと思わない
- ④ 難しいと思わない

当てはまる	どちらかといえは、当てはまる	どちらかといえは、当てはまらない	当てはまらない
-------	----------------	------------------	---------

(57) 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている…………… ① — ② — ③ — ④

(58) 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している…………… ① — ② — ③ — ④

(59) 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いている…………… ① — ② — ③ — ④

(60) 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいる…………… ① — ② — ③ — ④

14 あなたは、国語についてどのように思っていますか。当てはまるものを右の①から④の中から1つずつ選んでください。

当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
-------	----------------	------------------	---------

(52) 国語の勉強は好きだ…………… ① — ② — ③ — ④

(53) 国語の勉強は大切だ…………… ① — ② — ③ — ④

(54) 国語の授業の内容はよく分かる・…………… ① — ② — ③ — ④

(55) 読書は好きだ…………… ① — ② — ③ — ④

(56) 国語の授業で学習したことは、
将来、社会に出たときに役に立つ・…………… ① — ② — ③ — ④

3 質問紙調査項目 (教科関連部分)

解答類型 [点字問題] 【中学校国語】
 B 主として「活用」に関する問題

◎…解答として求める条件を全て満たしている正答

問題番号	解答類型	類型番号
1	三	
	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 自分がどちらを採用するのかについて理由とともに明確に書いている。 ② アとイの説明を比べて書いている。 ③ 【ピクトグラムについて書かれた文章】の中にある、特徴や配慮についての言葉を使って適切に書いている。 ④ 三文で書いている。	
	(正答例) ・ 私はアを採用するのがよいと思います。アは単純に学校全体の目標を述べているので、必要な情報のみが伝わる配慮がなされています。イはトイレやゴミなどの言葉が、不快感を与える心配があります。 ・ アは学校全体の目標を伝えているだけで、単純化されすぎて分かりづらい。イは具体的な場所が並べられていて、何をすればよいか素早く伝わる。だから私はイを採用する。	
	・ 条件①, ②, ③, ④を満たして解答しているもの なお、次のものも正答とする。	1 ◎
	・ 条件②について、一方の記号しか用いていないが、アとイの説明を比べて書いていると判断できるもの（例示の下線部は関係箇所） (例) ・ アは単純に学校全体の目標が示されている。そのため、 <u>アの方が素早く必要な情報を伝えることができる。</u> だから、私はアを選ぶ。	
	・ 条件①, ②, ③を満たし、条件④を満たさないで解答しているもの	2
	・ 条件①, ②, ④を満たし、条件③を満たさないで解答しているもの	3
	・ 条件①, ③, ④を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの	4
	・ 条件②, ③, ④を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの	5
	・ 上記以外の解答	9
・ 無解答	0	

解答類型 [点字問題] 【中学校国語】
 A 主として「知識」に関する問題

◎…解答として求める条件を全て満たしている正答

問題番号	解答類型		類型番号
1	ア	・ 3 と解答しているもの	1 ◎
		・ 上記以外の解答	9
		・ 無解答	0
	イ	・ 1 と解答しているもの	1 ◎
		・ 上記以外の解答	9
		・ 無解答	0
8	・ 3 と解答しているもの	1 ◎	
	・ 上記以外の解答	9	
	・ 無解答	0	
9	一 1	・ ア と解答しているもの	1 ◎
		・ 上記以外の解答	9
		・ 無解答	0
	一 2	・ イ と解答しているもの	1 ◎
		・ 上記以外の解答	9
		・ 無解答	0
	一 3	・ エ と解答しているもの	1 ◎
		・ 上記以外の解答	9
		・ 無解答	0
	二 1	・ 「他のものを押さえ付ける勢いと力」という意味が含まれているもの	1 ◎
		・ 上記以外の解答	9
		・ 無解答	0
	二 2	・ 「性質や状態、物事がある方向に傾くこと」という意味が含まれているもの	1 ◎
		・ 上記以外の解答	9
		・ 無解答	0
	二 3	・ 「尊び敬うこと」という意味が含まれているもの	1 ◎
		・ 上記以外の解答	9
		・ 無解答	0

解答類型

点字問題部分

問題番号	解 答 類 型	類型番号
<p>③</p> <p>三</p>	<p>・条件①, ②, ④を満たし, 条件③を満たさないで解答しているもの</p> <p>(例)</p> <p>・A</p> <p>私はAの本を読みたいと思いました。なぜなら, 「ライオンとネズミ」, 「北風と太陽」と書かれてあるからです。(55字)</p> <p>・C</p> <p>私がCを読みたいと思ったのは, 「浮世絵師描くところの挿絵とともに味わう一冊」と書いてあり, 江戸時代の挿絵を見てみたいと思ったからです。(68字)</p>	3
	<p>・条件①, ③, ④を満たし, 条件②を満たさないで解答しているもの</p> <p>(例)</p> <p>・B</p> <p>「原話は^{せみ}蟬である」と書いてあるのですが, 前に読んだときは, きりぎりすが出てきたので, ほかにもこのような例があるのか読んで確かめてみたくなりました。(74字)</p> <p>* 【ウ】の本文から引用して書いている。</p>	4
	<p>・上記以外の解答</p>	9
	<p>・無解答</p>	0

問題番号	解 答 類 型	類型番号
<p>③</p> <p>三</p>	<p>(正答の条件)</p> <p>次の条件を満たして解答している。</p> <p>① AからCまでの中のいずれか一冊の本を選んで、その記号に○を付けている。</p> <p>② (裏表紙の文章)，(帯の文章の一部)，(表紙の文章の一部)の中にあるいずれかの言葉を使って書いている。</p> <p>③ 今までの体験や読書の経験と結び付けて、〈その本を選んだ理由〉を具体的に書いている。</p> <p>④ 五十字以上，八十字以内で書いている。</p> <hr/> <p>(正答例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A 小さいころに読んだことがある「ウサギとカメ」や「肉をくわえたイヌ」が紹介されていて、とてもなつかしく感じたので、それらをもう一度読んでみたくなったからだ。(78字) ・ A なぜなら、「小学3・4年以上」というところから、小学校3年生のときにイソップ物語の紙芝居を作ったことを思い出し、Aを読んで話の内容を確かめたくなったからです。(80字) ・ B 今まで私は周囲の人から多くのアドバイスを受けてきた。帯の文章の一部に「智慧」という言葉があり、この本からもこれからの生活に役立つ知恵を得られると思った。(77字) ・ B イソップ寓話は読んだことはありません。でも、「阿刀田流に読み解いた」と書いてあり、そこに著者独特の見方があって面白そうだったので読んでみたいです。(76字) ・ C 「江戸時代の人々と同様にやさしい文語文で読み」と書いてあり、学校で古典も勉強したので、やさしい文語文なら私でも読むことができると思ったからだ。(72字) ・ C 「浮世絵師描くところの挿絵」とあり、小学生のときに買って読んだイソップの本の挿絵とこの本の挿絵とを比べてみたいと思いました。(63字) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条件①，②，③，④を満たして解答しているもの <p>なお、次のものも正答とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条件③について、〈その本を選んだ理由〉として他の二冊を選ばなかった理由を書いているもの <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B Aは「少年少女のため」とあるから子ども向けだと思うし、Cのような「文語文」は、以前読もうとしたが難しかったので高校生になったら読もうと思ったからです。(76字) <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条件①，②，③を満たし，条件④を満たさないで解答しているもの 	<p>1 ◎</p> <p>2</p>

問題番号	解答類型	類型番号	
③	一	・ 1 と解答しているもの	1
		・ 2 と解答しているもの	2
		・ 3 と解答しているもの	3
		・ 4 と解答しているもの	4◎
		・ 上記以外の解答	9
		・ 無解答	0
		二	・ 【ア】 の欄に 「A」, 【イ】 の欄に 「C」, 【ウ】 の欄に 「B」 と解答しているもの
	・ 【ア】 の欄に 「A」, 【イ】 の欄に 「B」, 【ウ】 の欄に 「C」 と解答しているもの		2
	・ 【ア】 の欄に 「B」, 【イ】 の欄に 「C」, 【ウ】 の欄に 「A」 と解答しているもの		3
	・ 【ア】 の欄に 「C」, 【イ】 の欄に 「A」, 【ウ】 の欄に 「B」 と解答しているもの		4
	・ 上記以外の解答		9
	・ 無解答		0

問題番号	解 答 類 型	類型番号
2	三 (例2) ・Q (なぜ,) 歯の化石が保存されやすいの? 歯の形態で種を区別できるのはなぜ? (34字) A 歯は体の中で最も硬い組織だからです。歯の形態は種によって異なるからです。 * 質問を二つ書いている。	

・ 上記以外の解答		9

・ 無解答		0

問題番号	解 答 類 型	類型番号
<p>②</p> <p>三</p>	<ul style="list-style-type: none"> 条件④について、本文の内容と矛盾しない範囲で自分の感想などを付け足して書いているもの（例示の下線部は関係箇所） <p>(例3)</p> <ul style="list-style-type: none"> Q (なぜ,) オナガネズミの歯は複雑な形になったのですか。(25字) A オナガネズミがより効果的に食べ物を細かく砕けるように進化したからです。<u>皆さんもオナガネズミについて本やインターネットなどで調べてみましょう。</u> 	
	<ul style="list-style-type: none"> 条件①, ②, ③を満たし, 条件④を満たさないで解答しているもの <p>(例1)</p> <ul style="list-style-type: none"> Q (なぜ,) ネズミ類の進化は, 歯の化石によって研究されているのですか。(32字) A ネズミ類の歯はあまりにも小さいから。 <p>(例2)</p> <ul style="list-style-type: none"> Q (なぜ,) 現在のオナガネズミと約3500万年前のオナガネズミの歯のかみ合わせ面を比較するのですか。(47字) A 明らかにすることができるから。 * Qに対してAの内容が不十分である。 	2
	<ul style="list-style-type: none"> 条件①, ②を満たし, 条件③を満たさないで解答しているもの * 条件④を満たしているかどうかは不問とする。 <p>(例1)</p> <ul style="list-style-type: none"> Q (なぜ,) ネズミ類の歯の形はサルに似ているのですか? (24字) A ネズミ類とサルとは同じグループに属する種だからです。 * 本文とは異なる内容を書いている。 <p>(例2)</p> <ul style="list-style-type: none"> Q (なぜ,) ネズミ類の歯の化石は, 博物館で展示されているマンモスや恐竜の骨のようなかっこよさはないのか。(49字) A マンモスや恐竜は大きい, ネズミは小さいから。 * 本文中にAのないQを書いている。 <p>(例3)</p> <ul style="list-style-type: none"> Q (なぜ,) 土壌や河川にたまった砂や泥などの堆積物を採取し, ふるいにかけるの? (36字) A 砂粒とともにふるいの上に残留するから。 * Qを読んでも, また, QとAとをあわせて読んでも, 本文で説明されているどの内容について紹介するのかが明確に分からない。 	3
	<ul style="list-style-type: none"> 条件①を満たし, 条件②を満たさないで解答しているもの * 条件③, ④を満たしているかどうかは不問とする。 <p>(例1)</p> <ul style="list-style-type: none"> Q (なぜ,) 小型動物の一つであるネズミ類は何によって研究されているのだろうか。(36字) A ネズミ類は, 歯の化石によって研究されている。 * 「なぜ」という言葉に適切に続いていない。 	4

問題番号	解 答 類 型	類型番号
<p>② 三</p>	<p>(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 本文に関係することを書いている。 * 本文に関係しないこととは、「Q & A」の形式の例にある天気のことについて書いているものなどのように、本文で説明されている事柄や内容に全く触れていないものを指す。 ② 「なぜ」という言葉に適切に続くように、二十字以上、五十字以内でQに質問を一つ書いている。 ③ Qの中で、本文で説明されているどの内容について紹介するのか分かるように書いている。 ④ QとAとを適切に対応させて書いている。 * Qだけ解答している場合は、(正答の条件)①, ②, ③を判断する。 Aだけ解答している場合は、(正答の条件)①を判断する。</p> <hr/> <p>(正答例) ・ Q (なぜ,) ネズミ類の進化は、歯の化石によって研究されているのですか。(32字) A 歯は体の中で最も硬い組織であるため、ネズミ類などの小型動物でも化石として保存されやすいからです。 ・ Q (なぜ,) オナガネズミの歯は、進化の過程で真ん中が盛り上がり、複雑な形になったのか。(40字) A より効果的に食べ物を細かく砕けるように進化したからである。 ・ Q (なぜ,) 歯の形態をつぶさに観察し比較することで、その動物の属する種やグループを判断することができるのか?(50字) A 動物の歯の形態は種によって異なるため。 ・ Q (なぜ,) ヒトの歯の形はサルに似ているのですか?(22字) A ヒトとサルとは同じグループに属する種だからです。</p>	
	<p>・条件①, ②, ③, ④を満たして解答しているもの * 常体で書いているもの, 敬体で書いているもの, いずれも正答とする。</p> <p>なお、次のものも正答とする。</p> <p>・条件②について、質問であることが分かるように書いているもの(例示の下線部は関係箇所)</p> <p>(例1) ・ Q (なぜ,) 私たちヒトの歯の形はサルに<u>似ている</u>? (21字) A ヒトとサルとは同じグループに属する種だから。 ・ Q (なぜ,) ネズミ類の歯の化石を拾い出すときに、顕微鏡を<u>使う</u>のかが分からない。(36字) A ネズミ類の歯の化石はとても小さいから。</p> <p>・条件③について、QとAとをあわせて読むと、本文で説明されているどの内容について紹介するのか明確に分かるように書いているもの</p> <p>(例2) ・ Q (なぜ,) 土壌や河川にたまった砂や泥などの堆積物を採取し、ふるいにかけるのか? (36字) A ネズミ類の歯の化石は泥よりは大きいので、砂粒とともにふるいの上に残留するから。 * Qだけでは本文で説明されているどの内容について紹介するのか分からないが、QとAとをあわせて読むと「ネズミ類の歯の化石」の発掘について紹介することが明確に分かる。</p>	1◎

問題番号	解 答 類 型		類型番号
2	一	・ 1 と解答しているもの	1

		・ 2 と解答しているもの	2

		・ 3 と解答しているもの	3◎

		・ 4 と解答しているもの	4

	・ 上記以外の解答	9	

	・ 無解答	0	
	二	・ 1 と解答しているもの	1◎

		・ 2 と解答しているもの	2

・ 3 と解答しているもの		3	

・ 4 と解答しているもの		4	

・ 上記以外の解答	9		

・ 無解答	0		

問題番号	解 答 類 型	類型番号
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">1</div>	三 <ul style="list-style-type: none"> ・ 条件①, ③, ④を満たし, 条件②を満たさないで解答しているもの (例) <ul style="list-style-type: none"> ・ アは単純なデザインである。アは学校図書館にふさわしい。だから, 私はアを採用する。 ・ ピクトグラムの特徴は, 言葉の壁を越えて, だれでも素早く情報を得られることです。また, ピクトグラムは見る人に不快感を与えてはいけません。以上のことから私はアを採用します。 	4
	----- <ul style="list-style-type: none"> ・ 条件②, ③, ④を満たし, 条件①を満たさないで解答しているもの (例 1) <ul style="list-style-type: none"> ・ アは単純なデザインである。イは目立つデザインである。そして, イは言いたいことが素早く伝わる。 * どちらを採用するのかを明確に書いていない。 (例 2) <ul style="list-style-type: none"> ・ アは単純化されている。イは不快感を与える。しかし, イを採用する。 * 採用する理由を明確に書いていない。 	5
	----- <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記以外の解答 	9
	----- <ul style="list-style-type: none"> ・ 無解答 	0

問題番号	解 答 類 型	類型番号
①	<p>三</p> <p>(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 自分がどちらを採用するのかについて理由とともに明確に書いている。 ② アとイのピクトグラムを比べて書いている。 ③ 【ピクトグラムについて書かれた文章】の中にある、特徴や配慮についての言葉を使って適切に書いている。 ④ 三文で書いている。</p> <hr/> <p>(正答例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アは、人が本を手取る様子だけで学校図書館を示しており、単純なデザインである。イは、本が乱雑に重なっていたり汗が出ていたりと不必要なものが描かれていて複雑である。だから、私はアを採用する。 ・ 私は、アを採用するのがよいと思います。イに描かれている汗は、つらい思いをしているように見る人に不快感を与える場合があります。それに対して、アはそのような不快な情報がないように配慮されているからです。 ・ 私はイを選ぶ。なぜなら、アは本ではなくビデオを取っているようにも見え、学校図書館であることが素早く伝わらない心配があるからだ。それに比べ、イは読書している様子が明らかで学校図書館であることが素早く伝わる。 ・ アは人が本を選ぶ様子が単純化されすぎていて、学校図書館だと分からないと思います。一方、イは本がある場所というだけではなく学習する場所でもあることが分かります。だから、私はイを選びます。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条件①、②、③、④を満たして解答しているもの <p>なお、次のものも正答とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条件②について、一方の記号しか用いていないが、アとイのピクトグラムを比べて書いていると判断できるもの（例示の下線部は関係箇所） <p>(例1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イは本がたくさん描いてあり、学校図書館という情報が素早く伝わりやすい。そのため、<u>イの方が学校図書館であることがすぐに分かる</u>。私はイを選ぶ。 ・ アは線の数が少なく単純化されている。<u>アには本がたくさん積まれてなく、</u>すっきりしている。だから、私はアを採用する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ アとイの言い換えとして、アを「上」とし、イを「下」などと書いているもの <p>(例2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上は単純化されている。下は単純化されていない。ピクトグラムは単純化されたものの方がよいから、上を選ぶ。 	1◎
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条件①、②、③を満たし、条件④を満たさないで解答しているもの 	2
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条件①、②、④を満たし、条件③を満たさないで解答しているもの <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アはどこにでもあるデザインである。イはユニークなデザインである。ユニークなデザインの方が個性があってよいので、私はイを採用する。 * 「デザイン」は特徴や配慮を表す言葉ではない。 	3

解答類型 【中学校国語】

B 主として「活用」に関する問題

◎ … 解答として求める条件を全て満たしている正答

問題番号	解答類型	類型番号	
1	一	・ 1 と解答しているもの	1
		・ 2 と解答しているもの	2 ◎
		・ 3 と解答しているもの	3
		・ 4 と解答しているもの	4
		・ 上記以外の解答	9
		・ 無解答	0
		二	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 【ピクトグラムについて書かれた文章】 中にある言葉を使って、考えを適切に書いている。 ② 「心配がある」に続くように、八字以内で書いている。
	(正答例) ・ 雰囲気合わない (心配がある) (8字) ・ 不快感を与える (心配がある) (7字)		
	・ 条件①, ②を満たして解答しているもの		1 ◎
	・ 条件①を満たし, 条件②を満たさないで解答しているもの		2
	(例) ・ 不快なデザイン (心配がある) (7字)		
	・ 上記以外の解答		9
	・ 無解答		0

解答類型

B 主として「活用」に関する問題

問題番号	解答類型	類型番号		
9	四 1	・「行わ(ない)」のように解答しているもの * 「行なわ(ない)」、「おこなわ(ない)」などと解答しているものも正答とする。	1◎	
		・上記以外の解答	9	
		・無解答	0	
	2	・「きれいに」のように解答しているもの * 「綺麗 <small>きれい</small> に」、「奇麗 <small>きれい</small> に」などと解答しているものも正答とする。	1◎	
		・上記以外の解答	9	
		・無解答	0	
	五 1	・「どうなるか」のように解答しているもの * 「どうなる」、「どう」と解答しているものも正答とする。	1◎	
		・上記以外の解答	9	
		・無解答	0	
		2	・1と解答しているもの	1
			・2と解答しているもの	2◎
			・3と解答しているもの	3
			・4と解答しているもの	4
	・上記以外の解答		9	
・無解答	0			

問題番号	解答類型	類型番号	
㉑	三 ウ	・ 1 と解答しているもの	1

		・ 2 と解答しているもの	2

		・ 3 と解答しているもの	3

		・ 4 と解答しているもの	4◎

	・ 上記以外の解答	9	

	・ 無解答	0	
	エ	・ 1 と解答しているもの	1◎

		・ 2 と解答しているもの	2

		・ 3 と解答しているもの	3

		・ 4 と解答しているもの	4

	・ 上記以外の解答	9	

	・ 無解答	0	
	オ	・ 1 と解答しているもの	1

		・ 2 と解答しているもの	2

		・ 3 と解答しているもの	3◎

・ 4 と解答しているもの		4	

・ 上記以外の解答	9		

・ 無解答	0		
カ	・ 1 と解答しているもの	1	

	・ 2 と解答しているもの	2	

	・ 3 と解答しているもの	3◎	

	・ 4 と解答しているもの	4	

・ 上記以外の解答	9		

・ 無解答	0		

問題番号	解答類型	類型番号		
⑨	二 1	・「いきお (い)」と解答しているもの	1◎	
		・上記以外の解答	9	
		・無解答	0	
		2	・「けいこう」と解答しているもの	1◎
			・「けいこう」のうち「けい」だけ正しく解答しているもの	2
			・「けいこう」のうち「こう」だけ正しく解答しているもの	3
			・上記以外の解答	9
			・無解答	0
			3	・「うやま (う)」と解答しているもの
	・上記以外の解答	9		
	・無解答	0		
	三 ア	イ	・ 1 と解答しているもの	1
			・ 2 と解答しているもの	2◎
			・ 3 と解答しているもの	3
			・ 4 と解答しているもの	4
			・ 上記以外の解答	9
			・ 無解答	0
			イ	・ 1 と解答しているもの
・ 2 と解答しているもの		2		
・ 3 と解答しているもの		3◎		
・ 4 と解答しているもの		4		
・ 上記以外の解答		9		
・ 無解答		0		

問題番号	解答類型	類型番号	
7	二	・条件②, ③を満たし, 条件①を満たさないで解答しているもの (例) ・ 中村さん, もう少し詳しく話してください。 (20字) ・ 理由を言ってください。 (11字)	4
		・上記以外の解答	9
		・無解答	0
8		・「木」と解答しているもの	1◎
		・「才」と解答しているもの * 「てへん」に見えるもの	2
		・「才」と解答しているもの * 「きへん」を行書で書いているもの	3
		・上記以外の解答	9
		・無解答	0
9	1	・「予防」と解答しているもの	1◎
		・「予防」のうち「予」だけ正しく解答しているもの	2
		・「予防」のうち「防」だけ正しく解答しているもの	3
		・上記以外の解答	9
		・無解答	0
	2	・「検討」と解答しているもの	1◎
		・「検討」のうち「検」だけ正しく解答しているもの	2
		・「検討」のうち「討」だけ正しく解答しているもの	3
		・上記以外の解答	9
		・無解答	0
	3	・「交(わす)」と解答しているもの	1◎
		・上記以外の解答	9
		・無解答	0

問題番号	解 答 類 型	類型番号
7	<p>二</p> <p>(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 部室を案内することに反対する理由が不足していることを捉えて書いている。 ② 中村さんに問いかける言い方、または中村さんの発言を促す言い方で書いている。 ③ 十字以上、三十字以内で書いている。</p> <hr/> <p>(正答例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中村さんは、なぜ部室を案内することに反対なのですか。(26字) ・ 学校図書館は分かりましたが、部室に反対する理由は何ですか。(29字) ・ 部室を案内することに反対する理由を説明してください。(26字) ・ なぜ部室を案内することに反対なのですか。教えてください。(28字) 	
	<p>・ 条件①, ②, ③を満たして解答しているもの</p> <p>なお、次のものも正答とする。</p> <p>・ 条件①について、部室を案内することに反対する理由が不足していることを捉えていると分かるように書いているもの</p> <p>(例1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なぜ反対なのですか。(10字) ・ 反対の理由は何ですか。(11字) ・ 部室についての理由を言ってください。(18字) <p>・ 条件②について、問いかける言い方や発言を促す言い方を明確に用いていなくても、そのことが伝わるように書いているもの</p> <p>(例2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部室を案内することに反対する理由を言ってないですよ。(26字) ・ 部室に反対する理由がないのでは。(16字) <p>・ 条件②について、敬体ではない表現で書いているもの</p> <p>(例3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なぜ部室を案内することに反対するの。(18字) ・ 中村さん、部室に反対する理由を言って。(19字) 	1 ◎
	<p>・ 条件①, ②を満たし、条件③を満たさないで解答しているもの</p>	2
	<p>・ 条件①, ③を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの</p> <p>(例1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理由を述べていない意見は取り上げません。(20字) ・ 部室に反対する理由を述べていないため。(19字) <p>(例2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三上さんは、なぜ部室を案内することに反対なのですか。(26字) * 中村さんに問いかけて書いていない。 	3

問題番号	解答類型	類型番号			
6	一	・ 1 と解答しているもの	1		
		・ 2 と解答しているもの	2		
		・ 3 と解答しているもの	3		
		・ 4 と解答しているもの	4◎		
		・ 上記以外の解答	9		
		・ 無解答	0		
	二	・ 「46」 のように解答しているもの なお、次のものも正答とする。 (例1) ・ 四十六 ・ 四六 * 漢数字で書いている。 (例2) ・ P46 * 「P」, 「ページ」などを加えて書いている。	1◎		
		・ 上記以外の解答	9		
		・ 無解答	0		
		7	一	・ 1 と解答しているもの	1◎
				・ 2 と解答しているもの	2
				・ 3 と解答しているもの	3
・ 4 と解答しているもの	4				
・ 上記以外の解答	9				
・ 無解答	0				

問題番号	解答類型	類型番号	
5	一	・ 1 と解答しているもの	1 ◎
		・ 2 と解答しているもの	2
		・ 3 と解答しているもの	3
		・ 4 と解答しているもの	4
		・ 上記以外の解答	9
		・ 無解答	0
	二	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 【B】を基に、感謝の対象となる相手を「友達」から広げて適切に書いている。 ② 「への感謝の気持ちです」に続くように、十字以上、二十字以内で書いている。	
		(正答例) ・ 私を支えてくれている多くの人々（への感謝の気持ちです。） (15字) ・ 温かく接してくれた様々な人（への感謝の気持ちです。） (13字) ・ いつも優しく声をかけてくれた友達など（への感謝の気持ちです。） (18字) ・ 友達や担任の先生、家族（への感謝の気持ちです。） (11字)	
		・ 条件①、②を満たして解答しているもの * 感謝の対象となる相手の広がりについては、本文中の言葉を使って書いているもの、本文中の言葉を適切に言い換えて書いているもの、いずれも正答とする。 * 「多くの人々」、「友達」などを修飾する語句がある場合は、自分を支えてくれたことが分かる適切な表現であれば正答とする（例示の下線部は関係箇所）。 (例) <u>温かく接してくれた様々な人</u> （への感謝の気持ちです。） (13字) なお、次のものも正答とする。	1 ◎
		・ 条件①について、本文中からそのまま抜き出して書いているもの (例) ・ 見守ってくれていた家族など多くの人々（への感謝の気持ちです。） (18字)	
		・ 条件①を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの (例) ・ 多くの人に感謝しています（への感謝の気持ちです。） (12字) * 「への感謝の気持ちです」に続くように適切に書いていない。	2
		・ 条件②を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの (例1) ・ いつも見守ってくれていた先生と家族（への感謝の気持ちです。） (17字) * 感謝の対象となる相手を「友達」から広げて書いていない。 (例2) ・ 「困っていることはない？」と言われたこと（への感謝の気持ちです。） (20字) * 感謝の対象となる相手を書いていない。	3
・ 上記以外の解答	9		
・ 無解答	0		

問題番号	解答類型	類型番号		
3	一	・(ア)と解答しているもの	1	
		・(イ)と解答しているもの	2	
		・(ウ)と解答しているもの	3◎	
		・(エ)と解答しているもの	4	
		・上記以外の解答	9	
		・無解答	0	
		二	・1と解答しているもの	1
	・2と解答しているもの		2◎	
	・3と解答しているもの		3	
	・4と解答しているもの		4	
	・上記以外の解答		9	
	・無解答		0	
	4		一	・「ミツをすう」と解答しているもの
		・上記以外の解答		9
・無解答		0		
二		・1と解答しているもの	1	
		・2と解答しているもの	2◎	
		・3と解答しているもの	3	
		・4と解答しているもの	4	
		・上記以外の解答	9	
		・無解答	0	
三		・1と解答しているもの	1	
		・2と解答しているもの	2	
		・3と解答しているもの	3◎	
		・4と解答しているもの	4	
		・上記以外の解答	9	
		・無解答	0	

解答類型【中学校国語】

A 主として「知識」に関する問題

◎ … 解答として求める条件を全て満たしている正答

問題番号	解答類型	類型番号	
1	ア	・「開場」と解答しているもの	1◎
		・「かいじょう」という読みをもつ他の語句を解答しているもの	2
		・上記以外の解答	9
		・無解答	0
	イ	・「会場」と解答しているもの	1◎
		・「かいじょう」という読みをもつ他の語句を解答しているもの	2
		・上記以外の解答	9
		・無解答	0
2	一	・1と解答しているもの	1
		・2と解答しているもの	2
		・3と解答しているもの	3
		・4と解答しているもの	4◎
		・上記以外の解答	9
		・無解答	0
		二	・1と解答しているもの
	・2と解答しているもの		2◎
	・3と解答しているもの		3
	・4と解答しているもの		4
	・上記以外の解答		9
	・無解答		0

2 解答類型

A 主として「知識」に関する問題

調査問題一覧表 【中学校国語】
B 主として「活用」に関する問題

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式		
			聞話	書	読	言	関国 心・語 欲・ 態 度の	話 す・ 聞 く 能 力	書 く 能 力	読 む 能 力	知 言 識 ・ 理 解 ・ 技 能 の	選 択 式	短 答 式
1	一 「ピクトグラム」について説明したものとして適切なものを選択する	文章の内容を正確に捉える			○				○		○		
	二 二つのトイレを示すピクトグラムの例を比べ、考えを簡潔に書く	書かれている情報を的確に関連付けて読み、考えを適切に書く		○	○				○	○		○	
	三 二つの「ピクトグラム」を比べ、どちらを採用するのかを理由とともに三文で書く	書かれている情報を基に、自分の考えを論理的に書く		○	○	○	○		○	○			○
2	一 段落相互の関係について説明したものとして適切なものを選択する	段落相互の関係を理解し、文章の展開を捉える			○				○		○		
	二 比喩を用いた表現の内容として適切なものを選択する	表現の仕方に注意して読み、文章の内容を的確に捉える			○				○		○		
	三 本文を読んで分かったことを一つ取り上げ、Q&Aの形式で紹介する	文章の内容を正確に捉え、提示された形式に合わせて適切に書く		○	○		○		○	○			○
3	一 裏表紙の文章から分かることとして適切なものを選択する	文章の内容を正確に捉える			○				○		○		
	二 裏表紙や帯や表紙に書かれている文章を手掛かりに、本を特定する	必要な情報を探し、関連させながら読む			○				○			○	
	三 読みたい本を一冊選択し、その本を選択した理由を書く	文章に書かれている事柄を基に、今までの体験や読書の経験と結び付けて自分の考えを書く		○	○		○		○	○			○

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点					問題形式		
			聞話	書	読	言語	関心・語感・態度の	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能の	選択式	短答式	記述式
9	一 1	漢字を書く（かぜを <u>ヨボウ</u> する）				○					○		○	
	一 2	漢字を書く（祭りの日程を <u>ケントウ</u> する）	文脈に即して漢字を正しく書く				○				○		○	
	一 3	漢字を書く（あいさつを <u>カ</u> わす）				○					○		○	
	二 1	漢字を読む（筆に <u>塾</u> いがある）				○					○		○	
	二 2	漢字を読む（生産量が増える <u>傾向</u> にある）	文脈に即して漢字を正しく読む				○				○		○	
	二 3	漢字を読む（目上の人を <u>敬</u> う）				○					○		○	
	三 ア	同音異義語から適切なものを選択する（シューベルトの名曲を <u>鑑賞</u> する）				○					○	○		
	三 イ	適切な語句を選択する（旅行に備えて <u>綿密</u> な計画を立てる）				○					○	○		
	三 ウ	適切な語句を選択する（いたずらをして、 <u>し</u> かられても涼しい顔をしている）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う				○				○	○		
	三 エ	適切な敬語を選択する（参観日には父が学校へ来ると <u>申</u> しておりました）				○					○	○		
	三 オ	適切な語句を選択する（問題を解決するために <u>知</u> 恵をしぼる）				○					○	○		
	三 カ	適切な語句を選択する（彼は、 <u>困</u> 難な仕事を <u>い</u> とも簡単にやってのけた）				○					○	○		
	四 1	文にふさわしいように語句を活用させて書く（ <u>行</u> う）	単語の類別や働きについて理解し、文の意味が通るように単語を活用させる				○				○		○	
	四 2	文にふさわしいように語句を活用させて書く（ <u>きれ</u> いだ）				○					○		○	
	五 1	「 <u>い</u> かん」の現代語訳を抜き出す（ <u>どう</u> なるか）	古文と現代語訳とを対応させて内容を捉える								○		○	
	五 2	「 <u>矛</u> 盾」という言葉の使い方として適切なものを選択する									○		○	

調査問題一覧表 【中学校国語】
A 主として「知識」に関する問題

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			
			聞話	書	読	言	関心・語	話す・聞	書	読	知	選	短	記
			く	く	む	語	心・語	す・聞	く	む	言	択	答	述
			こ	こ	こ	事	欲・	能	能	能	式	式	式	
			と	と	と	項	態	力	力	力				
							度の	の						
1	ア 意味を考えて同音異義語を書く（開場）	文脈における意味を考えながら、同音異義語を使い分ける				○					○		○	
	イ 意味を考えて同音異義語を書く（会場）					○					○		○	
2	一 話の特徴を説明したものと適切なものを選択する	表現の仕方に注意して、聞き手に関心をもたせる話をする	○					○				○		
	二 他の部への質問を聞き、自分の話に付け加える内容として適切なものを選択する	聞き手の反応を踏まえて、ふさわしい話題を選び出す	○					○				○		
3	一 「グラフ参照」という言葉を入れる箇所として適切なものを選択する	知らせたいことを相手に効果的に伝えるために、文章とその根拠となる図表との関係を明示する		○					○			○		
	二 生徒会だよりの下書きの書き直し方として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、読み手にとって必要な情報を適切に伝える文章にする		○					○			○		
4	一 「花が欲しくなった」のは何をするためかが分かる言葉を本文中から抜き出す	文章の展開に即して内容を捉える				○				○			○	
	二 「見とがめられる」の意味として適切なものを選択する	文脈における語句の意味を的確に捉える				○				○		○		
	三 「ひろってしまうのはいやだった」と感じた理由として適切なものを選択する	文章の展開に即して内容を捉え、登場人物の心情について考える				○				○		○		
5	一 書き直した文章の説明として適切なものを選択する	身近な生活の中から課題を見付け、材料を集め、自分の考えをまとめる		○					○			○		
	二 書き直した内容に合わせて他の部分を書き直す	書いた文章を読み返し、段落相互の関係を整える		○					○				○	
6	一 索引の特徴を説明したものと適切なものを選択する	索引の特徴や役割を理解する				○				○		○		
	二 索引のページから、調べたい事柄がより詳しく解説されているページを探す	索引を使って、必要な情報が本のどこにあるかを判断する				○				○		○		
7	一 話し合いでの発言について説明したものと適切なものを選択する	相手の立場や考えを尊重し、目的に沿った話し合いになるように、適切な発言をする	○					○				○		
	二 話し合いの方向を捉えた司会としての質問を書く	話し合いの方向を捉えて、的確に発言をする	○					○					○	
8	行書を楷書で書く	漢字の楷書と行書との違いを理解して書く				○				○		○		

1 調查問題一覽表

(SOY INK)

本書の一部または全部を無断で転載、複製することを禁じます。